

Exploring the Capabilities of light

ウシオは、1964年、産業用ランプの開発を事業の柱にした光源メーカーとしてスタートし、以来、産業の技術革新に貢献する新たな光源の開発に取り組むとともに、独自の光学技術の開発・応用にも努め、ユニットや装置、システム、さらには光のソリューションを提供する「光創造企業集団」へと発展し、世界のマーケットでその存在価値を高めてまいりました。

エレクトロニクス、映像・画像、OA、照明などを主な事業領域とするウシオグループは、ITやナノテクノロジーなど最先端のハイテク分野で「世界シェアNo.1」を確保するとともに、マーケット・インをさらに細分化した「カスタマー・イン」の発想で、お客さま個別のニーズにより深くお応えできるよう努めています。

ELECTRONICS
エレクトロニクス



VISUAL IMAGE EQUIPMENT
映像・画像



OA
OA EQUIPMENT



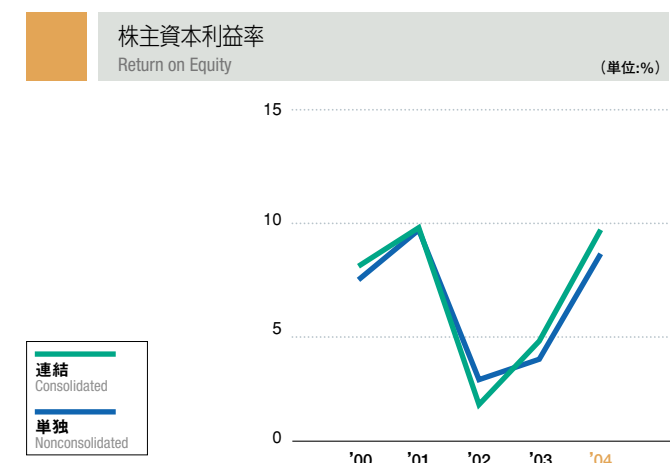
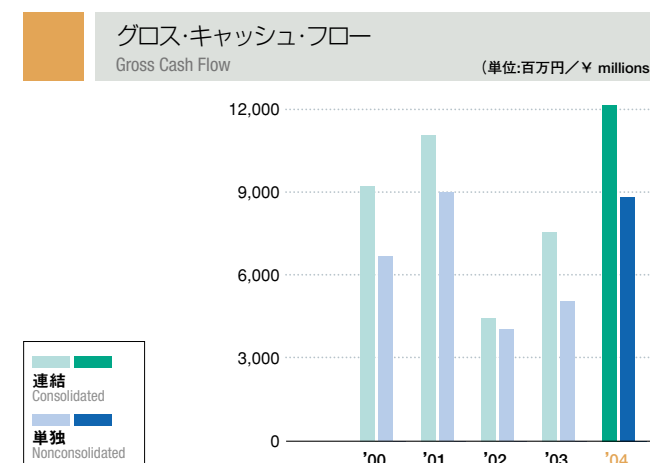
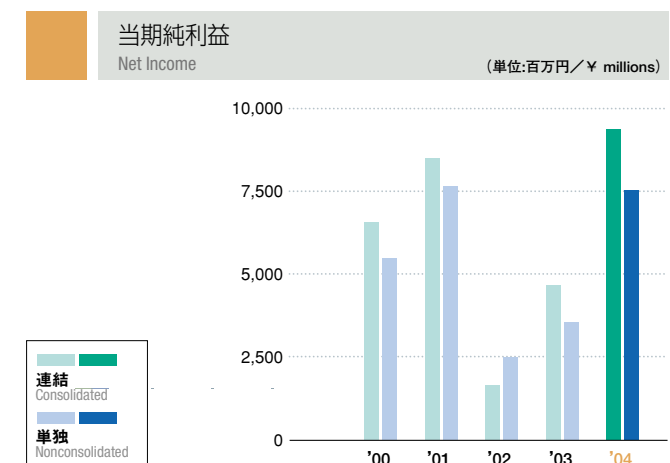
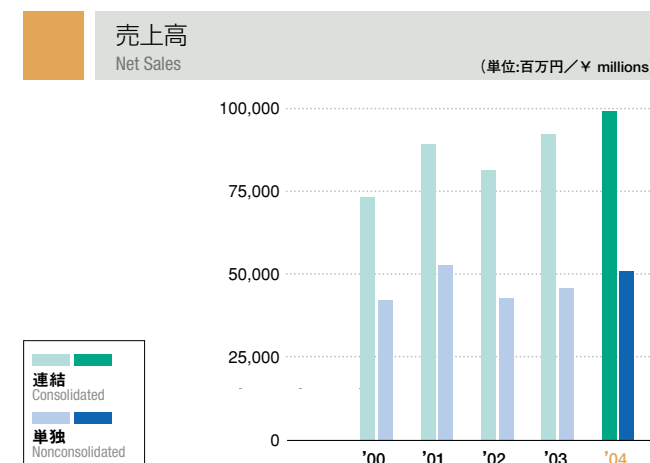
照明
ILLUMINATION



財務ハイライト

Financial Highlights

		(単位:百万円/¥ millions)				
		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
売上高	Net Sales	73,109	89,137	81,301	91,937	99,081
営業利益	Operating Income	9,154	15,338	9,775	12,190	15,006
経常利益	Ordinary Income	11,674	16,501	10,028	11,958	16,524
当期純利益	Net Income	6,525	8,464	1,643	4,651	9,346
設備投資額	Capital Expenditures	2,026	4,961	4,837	2,693	5,376
研究開発費	R&D Expenses	3,826	3,683	3,557	3,355	3,358
減価償却費	Depreciation and Amortization	2,675	2,603	2,816	2,889	2,748
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	9,200	11,067	4,459	7,540	12,094
1株当たり当期純利益(円)	Earnings per Share (¥)	46.73	60.62	11.77	33.14	67.36
株主資本比率(株主資本/総資産%)	Equity Ratio (%)	72.2	67.7	71.4	70.7	69.3
株主資本利益率(ROE%)	Return on Equity (%)	7.7	9.4	1.6	4.4	8.4
総資本利益率(ROA%)	Return on Assets (%)	5.6	6.5	1.1	3.1	5.9
単独	Nonconsolidated					
売上高	Net Sales	42,057	52,541	42,801	45,875	50,906
営業利益	Operating Income	7,983	12,933	7,980	8,911	10,055
経常利益	Ordinary Income	9,602	14,779	9,275	9,565	11,767
当期純利益	Net Income	5,452	7,615	2,468	3,545	7,494
設備投資額	Capital Expenditures	494	3,293	2,393	326	1,583
研究開発費	R&D Expenses	1,873	2,075	2,087	2,156	2,218
減価償却費	Depreciation and Amortization	1,243	1,364	1,571	1,497	1,313
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	6,695	8,979	4,039	5,042	8,807
1株当たり当期純利益(円)	Earnings per Share (¥)	39.05	54.54	17.68	25.25	54.05
株主資本比率(株主資本/総資産%)	Equity Ratio (%)	81.8	76.6	80.3	80.1	76.8
株主資本利益率(ROE%)	Return on Equity (%)	7.1	9.3	2.7	3.6	7.3
総資本利益率(ROA%)	Return on Assets (%)	5.8	7.3	2.1	2.9	5.7



財務ハイライト	1	液晶ディスプレイとウシオの光	12
会長メッセージ	2	環境活動	18
社長メッセージ	4	財務セクション	20
分野別紹介	6	投資家情報	37
トピックス	10	国内・海外ネットワーク	38

本誌に関する注意事項
本誌の財務データは、日本の会計基準および関連法規に基づいて作成したものであり、当社の英文アニュアル・レポートとは異なる部分があります。

ウシオ電機は2004年3月、創立40周年を迎えました。創業以来「光」の可能性を探求してきた当社は、様々な分野でマーケットの期待に応える光の機能と性質を利用した新しい製品、装置を提供し、ランプメーカーから「光のソリューション」カンパニーへと発展してきました。

今日、当社の製品は、半導体や液晶ディスプレイ、モバイル、DVDなど最先端のエレクトロニクス製品の主要製造プロセスに採用され、多くの市場で世界シェアNo.1を獲得するようになっていきます。

さらに、変化するマーケットのニーズに応えて、既存の方式を革新する新たな光の技術を提案し、ユーザーとの共同開発によって次世代のテクノロジーの実用化・製品化を目指す「光のイノベーション」カンパニーとしてのポジションを築きつつあります。

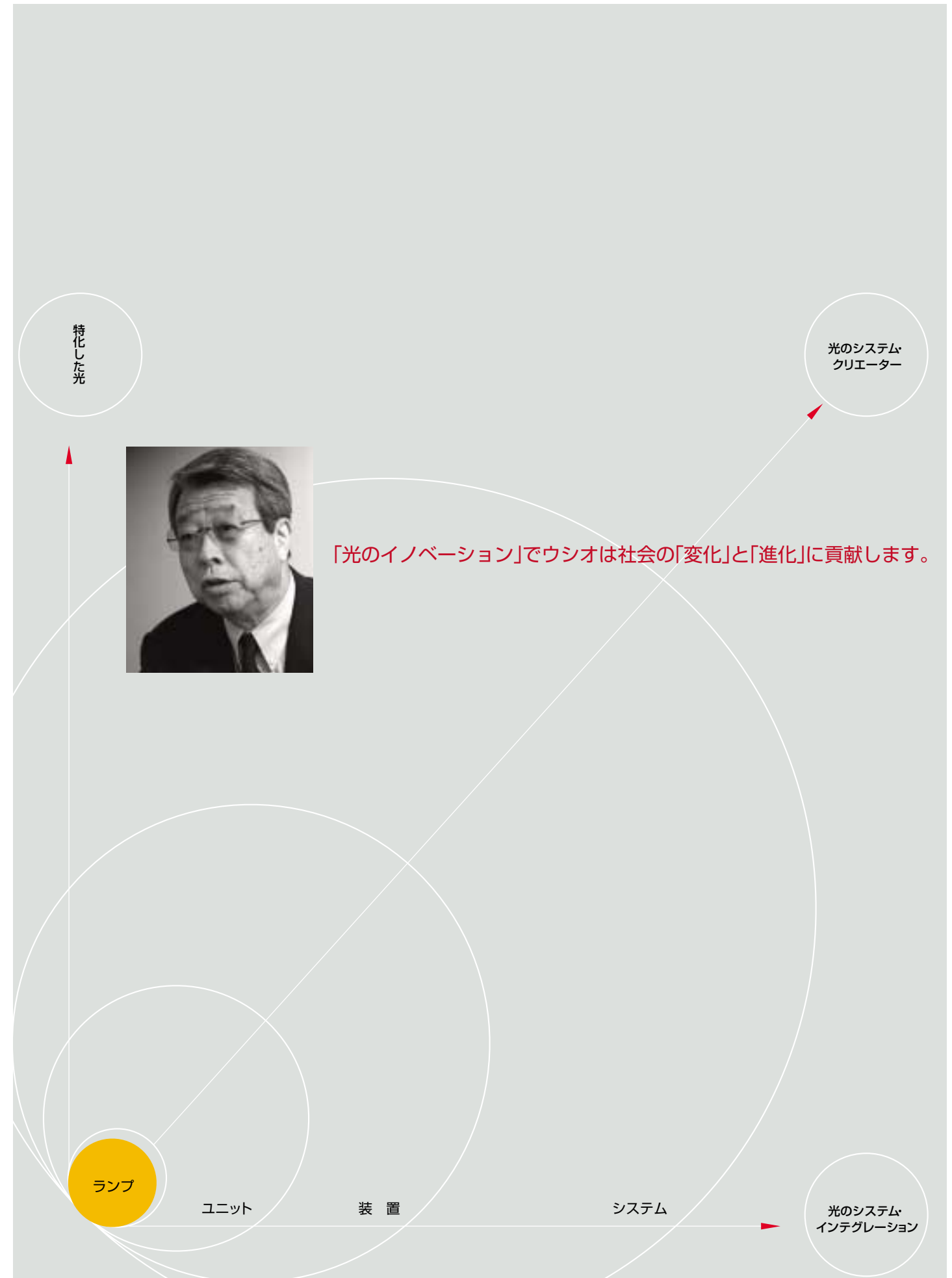
産・学・官共同プロジェクトによる次世代の半導体露光システム、デジタル映像・画像配信システムなど、光応用領域の開拓を通して時代の「変化」と「進化」を促すウシオは、さらに次世代の「光」のビジネスフィールドとしてバイオ・医療、MEMS(Micro Electronic Mechanical Systems)の分野に注目しています。新たな事業ドメインとなり得る新分野の開拓により、ウシオは「光」の可能性をさらに広げていきます。

光技術の進歩と応用領域の拡大は、光を媒体とする需要を大きく広げ、経済活性化にも寄与する大きな役割を担っています。ウシオはこれからも、より高度な技術、より効率的な生産手段で光のアプリケーションを開発できるようグループをあげて取り組み、「光のイノベーション」により未来を切り開き、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

2004年7月

牛尾 治朗

代表取締役会長
ウシオグループ代表
牛尾 治朗



社長メッセージ

Top Message

ウシオグループは、2004年3月期の連結純利益で、過去最高益を更新いたしました。連結売上高は前期比7.8%増の990億8,100万円、営業利益は前期比23.1%増の150億600万円となり、当期純利益では前期比100.9%増の93億4,600万円で、過去最高だった2001年3月期を上回る利益水準を達成しました。

当期の事業環境は、国内経済にも緩やかな景気回復の兆しが見え、海外についても米国の回復や中国の持続的な景気拡大など、総体的に回復基調で推移しました。

こうした中、当社は中長期的な戦略として「デジタル映像・画像事業」「高密度実装事業」「半導体露光事業」の育成に注力し、「光のソリューション」によってこうした分野の技術革新に貢献する「光源」と「装置」を提供してまいりました。

当期は特に、デジタル家電の伸長に伴う液晶テレビやモニターの需要拡大により、液晶ディスプレイ製造向けの光源、洗浄装置や貼り合わせ装置が大きな伸びを見せました。また、映画館のスクリーンやロビーのディスプレイへのデジタルデータ配信システムの拡販に注力し、着実に実績を上げることができました。

また、中国・蘇州にOA機器およびプロジェクター用ランプ生産拠点を設立したほか、主要製造拠点である播磨事業所のリニューアル工事スタート、照明・映像ビジネスのグループ会社再編など、さらなる成長へ向けた積極的な設備投資や販売・生産体制の整備、拡充を推進してまいりました。

このような取り組みの結果達成することのできた過去最高益という大きな成果を株主の皆様へ還元するため、創立40周年の記念配当と合わせて一株あたり20円への増配を実施いたしました。内部留保につきましては、長期的視野にたった新製品や新技術などの研究開発や生産性向上のための設備投資に充当するほか、グループ力強化のた

めの事業再編や新事業分野への参入などを視野に入れた資金として確保し、一層の企業体質の強化、企業価値の増大を目指してまいります。

ウシオグループは、引き続き、新たな光の応用領域の開拓と、伸びるマーケットのニーズのキャッチアップにより持続的成長を実現し、皆様のご期待に応えるよう全力を注いでまいります。

今後とも、当社グループへ倍旧のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2004年7月

田中 昭洋

代表取締役社長
最高経営責任者
田中 昭洋



過去最高の売上、当期純利益を達成。
更なる成長へ向けた積極的な事業展開を開始します。

エレクトロニクス

半導体・FPD
プリント基板
エレクトロニクス実装

映像・画像

データプロジェクター
シネマ
産業用バーチャルリアリティ映像
管理用大型映像システム

OA

複写機(マルチファンクションプリンター)
ファクシミリ
プリンター

照明

商業施設
舞台・スタジオ
アミューズメント

light
Technologies

ELECTRONICS
エレクトロニクス分野

最先端のエレクトロニクス分野に「光源」や「光のソリューション」を提供し、顧客企業の技術革新に貢献しています。

2004年3月期の業績

近年、デジタル家電の市場拡大に合わせて液晶ディスプレイ(LCD)関連の設備投資が拡大しており、当社の液晶製造装置関連事業が大きく伸長しています。とくに、液晶パネル貼り合せ用紫外線照射装置や液晶基板洗浄用エキシマ光照射装置、露光用紫外線ランプが好調で、当期のエレクトロニクス分野向けの売上高は前期比17.3%増加して339億円となりました。

事業内容と市場におけるポジション

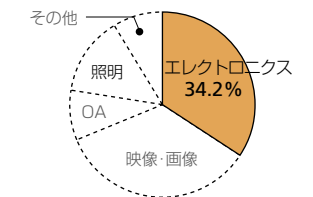
当社の製造するUV(紫外線)ランプは半導体などの微細な電子回路を露光するリソグラフィランプとして用いられ、マーケットのニーズに対応した多彩なラインアップで高い評価を得ています。現在、当社は半導体露光用光源で世界シェア80%、液晶パネル露光用光源で世界シェア80%を持つほか、当社の製造するTAB露光装置などのプリント基板製造向けにも用いられています。

光源だけでなく、光源の機能や特性を活かした光学装置の製造も手がけています。製品は、半導体や液晶パネル、DVDなどの製造工程で用いられ、歩留まり向上、コストリダクションに貢献しています。

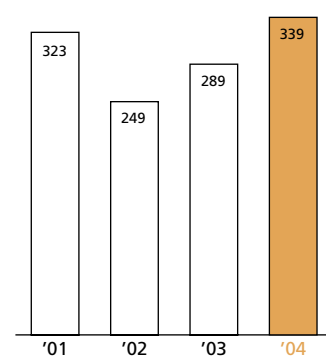
液晶パネルのガラス基板を洗浄する「エキシマVUV/O₃洗浄装置」、紫外線による樹脂硬化による液晶パネルやDVDの貼り合わせに用いられる「UV硬化装置」は、市場で圧倒的なシェアを獲得しています。当期はDVDピックアップレンズの接着用UV硬化装置も需要の高まりを見せ、今後も持続的な成長が期待されます。また、液晶パネルと駆動用ICを接続するTAB基板の回路露光装置では、世界シェア100%を誇ります。

LCD製造向けの光源や装置は、大画面、高精細化に対応してますます需要拡大が想定されるほか、PDPや有機ELなど他のフラットパネルディスプレイへの展開も期待されることから、今後とも注力分野のひとつとして取り組みを強化していきます。

エレクトロニクス分野売上構成比



エレクトロニクス分野売上高(単位:億円)



半導体・液晶 フォトリソグラフィ用ランプ



液晶基板洗浄用エキシマランプ



DVD、CDプレーヤのピックアップレンズやデジタル・カメラのレンズ固定に使用される紫外線照射装置「スポットキュア」



高精度FPC露光装置「UX-3100SR」

VISUAL IMAGE
EQUIPMENT

映像・画像分野

ウシオの光源や装置は映像・画像分野でも強固な地位を築いています。映像機器事業では、デジタル技術を活かし、装置ビジネスからソリューションビジネスへの変革を推進しています。

2004年3月期の業績

プレゼンテーション用のデータプロジェクターの市場が伸長し、これに搭載される高輝度放電ランプが売上を拡大しました。映像機器では、米国の景気回復を受けて大型映像システムが好調に推移し、またシネマコンプレックスの増設により、映写機の販売も増加しました。以上により当期の映像・画像分野の売上高は前期比11.0%増加し、343億円となりました。

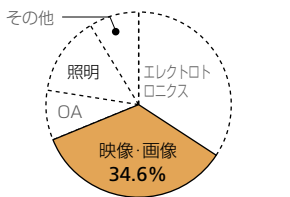
事業内容と市場におけるポジション

高輝度・高効率で色彩の再現性に優れた当社の高輝度放電ランプは、データプロジェクター用として世界シェア35%とトップクラスの地位にあります。近年の市場拡大に伴い、当社のランプ製品は順調にシェアを伸ばしています。

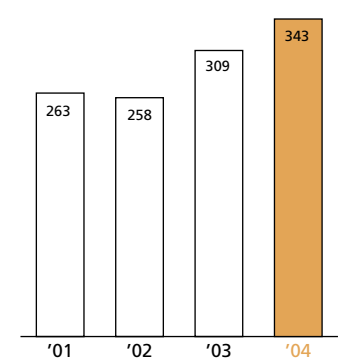
映像機器事業では、米国の子会社Christie Digital Systems, Inc. を中心に映写機、光源、関連機材までをトータルに提供しています。フィルム映写機では世界シェア45%、映写機用クセノンランプでは世界シェア55%を持ち、映画のデジタル化に対応していち早く商品化を実現したデジタルシネマ映写機では世界シェア70%を確保しています。

このほか、クリスティグループが持つデジタルプロジェクターを中核として、ネットワークやソフトウェアを活用した総合システムサービスの提供を推進しています。こうした分野ではオンスクリーン広告のデジタル配信システムやモニタリングシステムなどを提供しており、最近では北米映画館向け広告用のプロジェクターなどが立ち上がりを見せるなど、引き続き需要の増加が期待されています。

映像・画像分野売上構成比



映像・画像分野売上高(単位:億円)



デジタル・シネマプロジェクタ「CP2000」



シネマプロジェクタ・大型プロジェクタ用クセノンショートアークランプ



3D映像システム「Cave」



データプロジェクタ用高輝度放電ランプ「NSH」



OA EQUIPMENT
OA分野

2004年3月期の業績

ローエンドモデルのMFP・LBPの拡大によるランプ販売価格の低下や一部仕入れ品の販売縮小、大型プリンターの減少に伴い、複写機やレーザープリンター、ファクシミリ用の光源を供給するOA機器分野の売上高は、前期比10.4%減の86億円となりました。

事業内容と市場におけるポジション

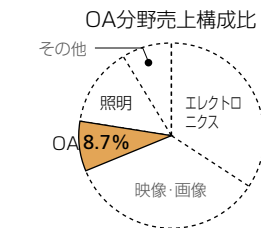
白熱ランプの一種であるハロゲンランプは、その熱を利用して複写機のトナー着に用いられているほか、画像を受光体に伝える原稿読み取り用の光源にも使われており、ウシオは複写機・レーザープリンター向けハロゲンランプで世界シェア65%を有しています。読み取り機能では、最近では事務機器のデジタル化が進み、放電ランプの一種である希ガス蛍光ランプの採用が進んでいます。当社は、リコー、ゼロックス、キヤノンなどの大手事務機器メーカーに製品を納入しており、希ガス蛍光ランプでも世界シェア65%とトップメーカーの地位にあります。

ジアゾ式複写機(青焼きコピー)の時代からOA機器メーカー各社の個別二

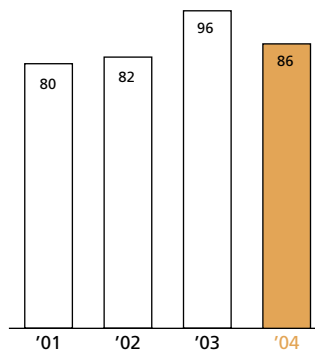
ーズに即応したランプの開発・生産・販売体制を構築してきた当社の光技術は、デジタル化やマルチ・ファンクション・プリンターの時代にあっても不可欠な存在となっています。

近年では、OA機器メーカーの生産が中国にシフトする傾向にあり、世界の約50~60%が中国で生産されています。こうしたユーザーの動きに対応し、昨年春から稼働している番禺工場(広東省広州市)に加え、江蘇省蘇州市に新たに設立された蘇州工場で、OA機器ランプの生産を開始します。

これにより、OA機器分野におけるウシオグループの生産拠点は、中国2工場(番禺、蘇州)とフィリピン工場(USHIO PHILIPPINES, INC.)の3極体制となり、消費地生産・適地生産の体制を確立しました。



OA分野売上高(単位:億円)



原稿照明用希ガス蛍光ランプ



OA機器用光源ユニット



OA機器光源事業の主力生産拠点
番禺工場(広東省広州市)



マルチ・ファンクション・プリンター



ILLUMINATION
照明分野

2004年3月期の業績

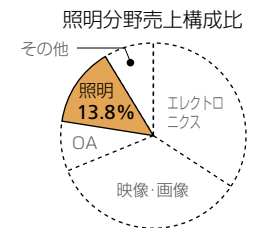
世界的な各種照明ランプ需要の低迷の影響を受け、照明分野の売上高は前期比2.1%減少し、137億円となりました。

事業内容と市場におけるポジション

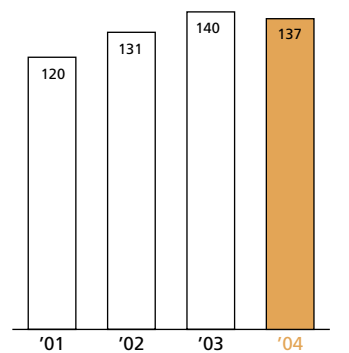
舞台・スタジオ・式場などの照明システム、店舗・商業用照明システムなど、光による空間演出に貢献するさまざまな光源と、照明機材、設計や付帯設備までを総合的にサポートしています。また、自動車用ハロゲンランプや集魚灯など、多岐にわたる分野で専門性の高いニーズに応える製品を提供しています。

商業施設用照明では、2003年4月にオープンした東京都心の新ランドマーク「六本木ヒルズ」に当社の照明機器が採用されるなど、コンセプトに応じた光による演出効果を実現するウシオの照明技術は高い評価を獲得しています。

事業再編の一環として、照明システムや産業向け製品を扱う光の専門商社「株式会社ウシオユーテック」と、照明装置向けの光源(ハロゲンランプ、メタルハライドランプ、クセノンランプなど)およびハロゲンヒーターや光学機器用光源などの製造販売会社「ウシオライティング株式会社」が合併し、2004年4月1日から新たにウシオライティング株式会社としてスタートを切りました。両社が培ってきた独自のノウハウと経営資源を新生ウシオライティングに結集し、照明事業をコアとする強固な企業体質を構築し、国内ウシオグループの中での照明・映像ビジネスの中核を担う会社としての役割を明確にしました。



照明分野売上高(単位:億円)



世界初量産化。安定器一体型セラミックメタルハライドランプ「U-ONE」



ウシオライティングは、メタルハライドランプ、ハロゲンランプの新製品を発表しました。(2003年3月 写真は東京「恵比寿ガーデンプレイス」での製品発表会にて。)

不快な眩しさをおさえたグレアカット型ハロゲンランプ「MRX JR」



「六本木ヒルズ」の照明演出



大規模施設のライトアップ照明



ステージ照明用機器

トピックス

Topics

原稿照明用希ガス蛍光灯 (上)
データプロジェクター用高輝度放電ランプ (下)



蘇州工場
<牛尾電機(蘇州)有限公司>



播磨事業所新工場A棟(完成予想図)



キャッシュレスの他、スクリーン設置で、総合朝礼などにも対応できる多目的食堂(イメージ図:上) オフィスは、拡張や組織変更も視野に入れ、レイアウト変更しやすい空間に(イメージ図:中) ガラス張りで研究エリアが見られるコラボレーションルーム(イメージ図:下)

環境報告書2004を発行



播磨リニューアル計画スタート

播磨に2つの新棟を着工

当社の主力ランプ工場である播磨事業所では、「工場」に求められる質的な変化や新たな機能を捉え、10年、20年先を展望した『播磨リニューアル計画』を策定し、この春いよいよ新工場の建設がスタートしました。

建設に当たっては、4つの基本設計コンセプトと5つのキーワードを設定し、その具現化を目指した工場となります。ユーザーと共同で研究や実験のできるコラボレーションルームを持つ研究開発センターなどからなるA棟、製造スペースを集約させたB棟の2つの建物から構成され、2004年11月の完成を目指しています。

基本コンセプト

- 生産能力の抜本的な増強
- 研究開発機能とランプカンパニー本社機能の強化
- 得意先、取引先、地域社会との協調活動の促進
- 福利厚生機能の充実

キーワード

- Collaboration
- Security
- Flexibility
- Cost Conscious
- Grand Design

TAB検査装置を開発

検査装置市場へ参入

TAB露光装置で圧倒的なシェアを持つ当社は、豊富な実績と経験を活かし、新たにTAB回路パターンの自動検査装置を開発しました。

回路検査装置は、回路パターンを画像として取り込み、断線や太りなどの欠陥を検出し、不良品だけを精緻に検出する性能が求められます。当社は、照明法や光学系の独自の技術資源を活かし、「見逃し率」「過検出率」ともに低い理想的な検査装置を開発しました。これにより、これまで目視検査に頼っていた工程を一気に自動化することが可能となります。この装置は当社としては、初の回路検査装置となります。さらに、この分野で確立した検査技術をより広く展開し、バイオ・MEMSなど他業種の検査装置市場への参入も進めてまいります。

創立40周年記念配当を実施

普通配当と合わせ20円に増配

当社は創立以来、株主の皆様への利益還元は株式公開企業としての責務であると考え、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主の皆様への安定的な利益還元を行うことを基本方針としてまいりました。

当期につきましては、過去最高益を計上できたことと、充実した手元流動性を株主の皆様へ還元するため、普通配当を前期より2円増配の15円とし、さらに創立40周年の記念配当5円を加え、一株につき前期の13円から20円に増配いたしました。

これにより当期の配当性向は37.0%、株主資本配当率は2.5%となります。内部留保については、長期的視野に立った研究開発や設備投資に充当し、持続的成長の基盤強化を図ってまいります。

環境に対する全社的な取り組みを推進

「環境報告書」を創刊

当社は、地球環境との共生が企業としての最重要課題の一つであると認識し、事業活動のあらゆる場面における環境保全への取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献していくことを基本理念としております。

これまで、環境活動に関する情報開示として、主力製造拠点である播磨事業所についてまとめた「サイト環境レポート」を年一回発行し、ステイクホルダーの皆様へ配布してまいりました。このたび、環境活動を全社的な取り組みとして再認識し、グループ一丸となって取り組むことを明確にし、その行動と成果を皆様にご報告する『環境報告書』を発刊いたしました。当社の事業活動とともに、環境に対する取り組みについても、ご理解、ご支援をいただけるよう内容の充実を図ってまいります。

持続的成長へ向けた体制の強化

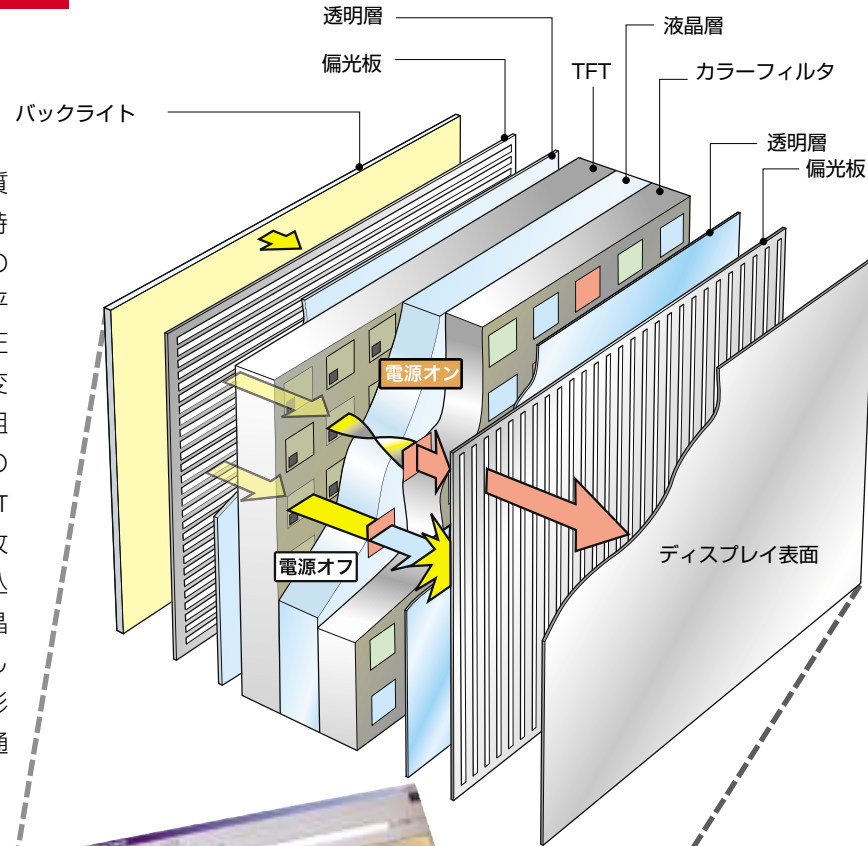
過去最高となる積極的な設備投資を実施

事業環境の変化に対応し、将来を見据えた持続的成長の可能な企業体制を構築するために事業再編や製造拠点の刷新を図り、これに伴う積極的な設備投資を実施いたしました。前述しましたように、1970年の設立以来34年が経過した播磨事業所の大幅な刷新プロジェクトをはじめ、国内外で例年を上回るペースで投資を実施しています。

中国第4位の工業都市である蘇州に、OA機器用ランプ、プロジェクター用高輝度放電ランプを生産する「牛尾電機(蘇州)有限公司」(蘇州工場)を設立しました。これにより、OA機器用ランプの生産は番禺、蘇州及びフィリピン、プロジェクター用光源の生産は番禺、蘇州及び播磨事業所という体制となり、供給能力、納期対応力、リスク対応力などの面でユーザーからの一層の信頼を得ることができるようになります。

LCDの仕組み

LCDとは、液体と固体の中間の性質をもつ「液晶」の電気的・光学的な特性を利用した表示装置です。液晶の分子は、電圧をかけないときは水平に規則正しく並んでいますが、電圧をかけると反応を起こして配列が変わり、前後に配された偏光板との組み合わせで、光を遮るシャッターの役割を果たします。現在主力のTFT（薄膜トランジスタ）方式では、2枚のガラス基板に液晶材料を挟み込み、一方の基板に形成したTFTで液晶に電気信号を送ったり停止したりして光を制御し、もう一方の基板に形成したカラーフィルタ（赤緑青）を通して色彩を表示します。



バックライトから照射された光は、特定の向きの光しか通さない偏光板により方向が限定されます。ねじれて配列された液晶分子の中を通り反対側の偏光板と同じ向きとなった光はそのまま通過するためその画素は点灯します。液晶のねじれていない画素の光は反対側の偏光板を通れず、この画素は点灯しません。LCDはこの組み合わせによって画像を表示します。



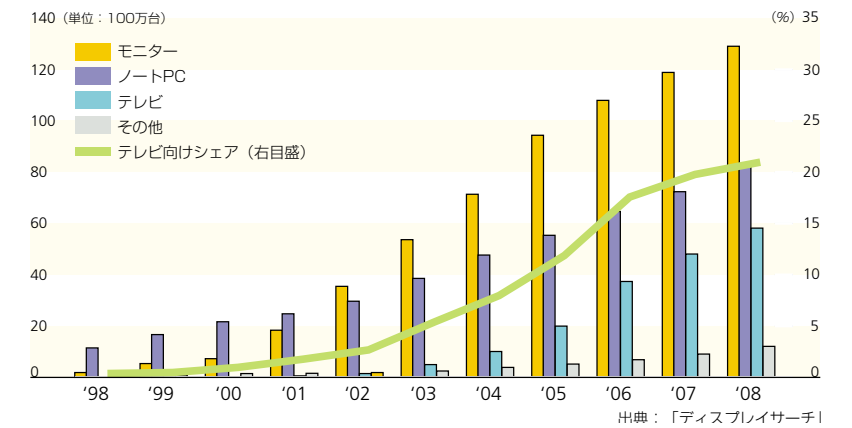
液晶マーケットとウシオの光
キープロセスで圧倒的なシェア
ウシオの事業領域の中でも液晶ディスプレイ(LCD)マーケットはモニター、ノートPC、テレビ、携帯電話向け需要に牽引されて大きな伸びを見せており、近年最も注目される分野のひとつです。当社の光源や装置はLCDの主要な製造工程で採用され、高いシェアと競争力を持っており、マーケットの成長に伴ってさらなる需要の拡大が見込まれています。

ウシオの基本戦略

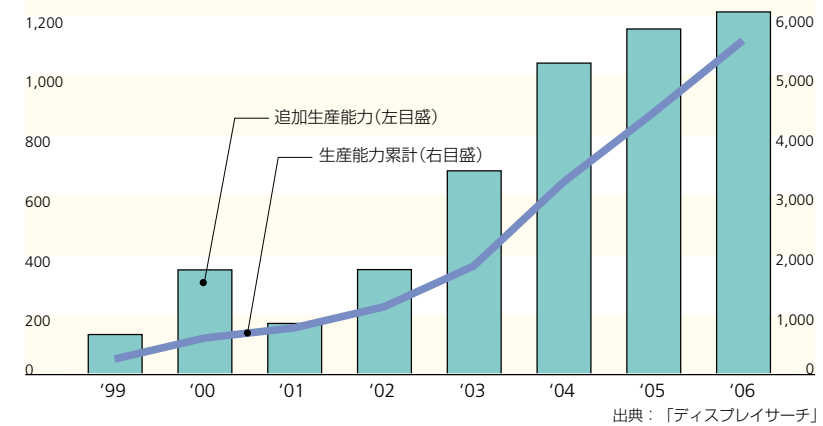
TFTとカラーフィルタのリソグラフィランプで圧倒的なシェアを持つウシオにとって、マーケットの拡大と画面の大型化に合わせたランプの使用量の増加は需要の拡大に結びつきます。また、製造プロセスの進化により、ランプ以外にも「光」の機能を活かした製品の採用がさらに進んでおり、こうしたニーズの高まりを着実につかむことが今後の成長の鍵となります。生産性の向上が至上命題とされるLCDの製造工程では、「光」をキーとするプロセスイノベーションが次々と実現されています。このような変化を他に先駆けて捉え、高シェアを獲得することが、業界を問わずウシオのマーケティングの基本戦略となっています。「変化」と「成長性」を併せ持つLCDマーケットは、こうした基本戦略が成功する典型例といえます。



大型TFTLCD用途別市場規模 (万台)



基板の月産面積 (単位: 1,000m²)



LCDマーケットの動向

2002年から2003年(暦年)にかけて、月間生産面積は60.2%増加しました。この先2006年までにかけても平均45.5%の年間成長率が予測されるなど、引き続き好調の持続が期待できるマーケットです。アプリケーション別では、ワイドモデルの採用、大型化、高精細化の進むPCモニター用途が拡大しており、ノートPC向けも着実な伸びをみせています。今後はフラット型の普及やデジタル化によりTV向けの成長が見込まれています。TV向けは台数の増加とともに大画面化も進み、これからのマーケットの成長を牽引する製品となっています。

幅広いプロセスに「光のソリューション」を提供

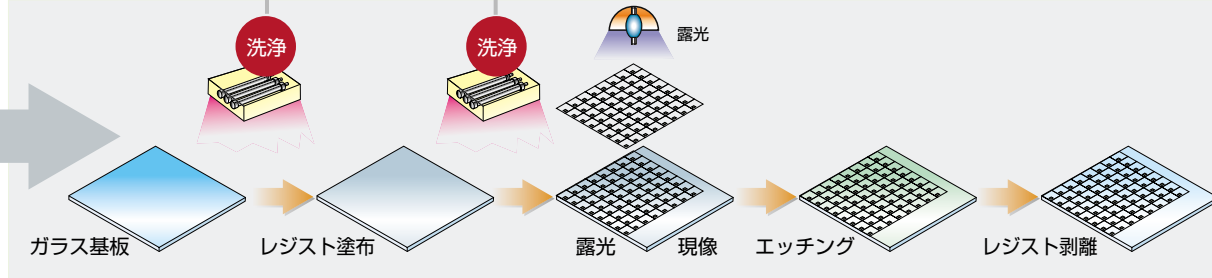
液晶ディスプレイ(LCD)の製造において、当社の光源や光学装置は、多くの工程で採用され、パネルの大型化、高精細化や生産効率化に大きな役割を果たしています。ウシオは、TFTやカラーフィルタの露光用光源のほか、基板の洗浄や貼り合わせなどにも光を応用した技術を開発、提供し、これらの製品は市場で圧倒的なシェアを持っています。さらに、光による配向膜の形成やスペーサーの形成など、LCD製造のプロセスインノベーションに貢献する新たな製品を提案し、高い評価を得ています。ここでは、液晶ディスプレイの製造工程を通して、ウシオの光源や製品の持つ役割、機能をご紹介します。



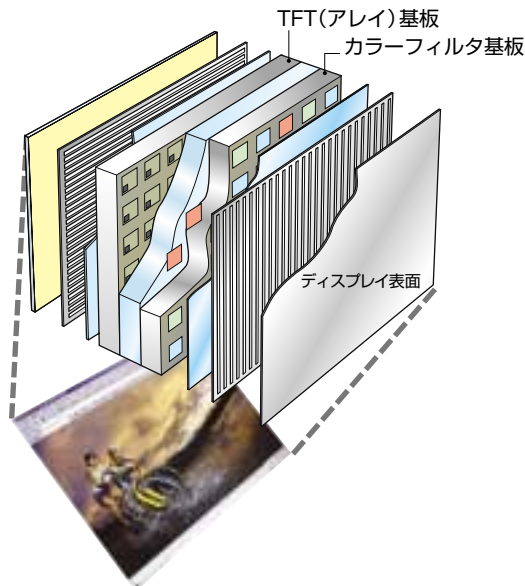
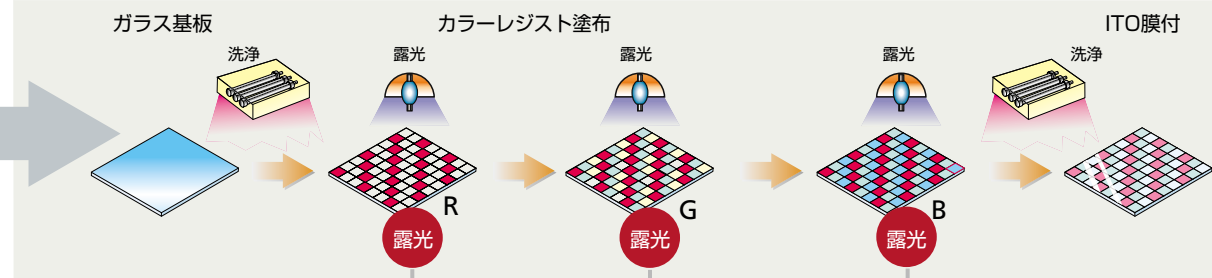
アレイ(TFT)工程

ガラス基板に、各画素に対応して電圧のコントロールを行うトランジスタ(TFT)を形成します。液晶のON/OFFを制御するTFTはICと同じくフォトリソグラフィ法で形成されます。TFT回路の露光には当社のリソグラフィランプ(紫外線ランプ)が用いられ、世界シェアの80%を握っています。

TFT(アレイ)工程



カラーフィルタ工程



カラーフィルタ工程

もう一方のガラス基板には、カラー表示のために光の3原色(赤緑青)を各画素に合わせて配列したカラーフィルタを形成します。現在の主流である顔料分散法では、アレイ工程と同様フォトリソグラフィ技術が用いられ、ここでも当社のリソグラフィランプ(紫外線ランプ)が採用されています。



基板の洗浄

歩留まりを重視するLCD製造工程では、ガラス基板の洗浄は非常に重要な意味を持ち、工程の各段階で繰り返し行なわれます。より高速で完全な洗浄のため、当社の「エキシマVUV/O3洗浄装置」が用いられています。真空紫外線(VUV)の照射により、汚染の原因となる有機物を瞬時に分解・除去し、洗浄時間の大幅な短縮と歩留まりの向上を実現しています。



TAB露光装置

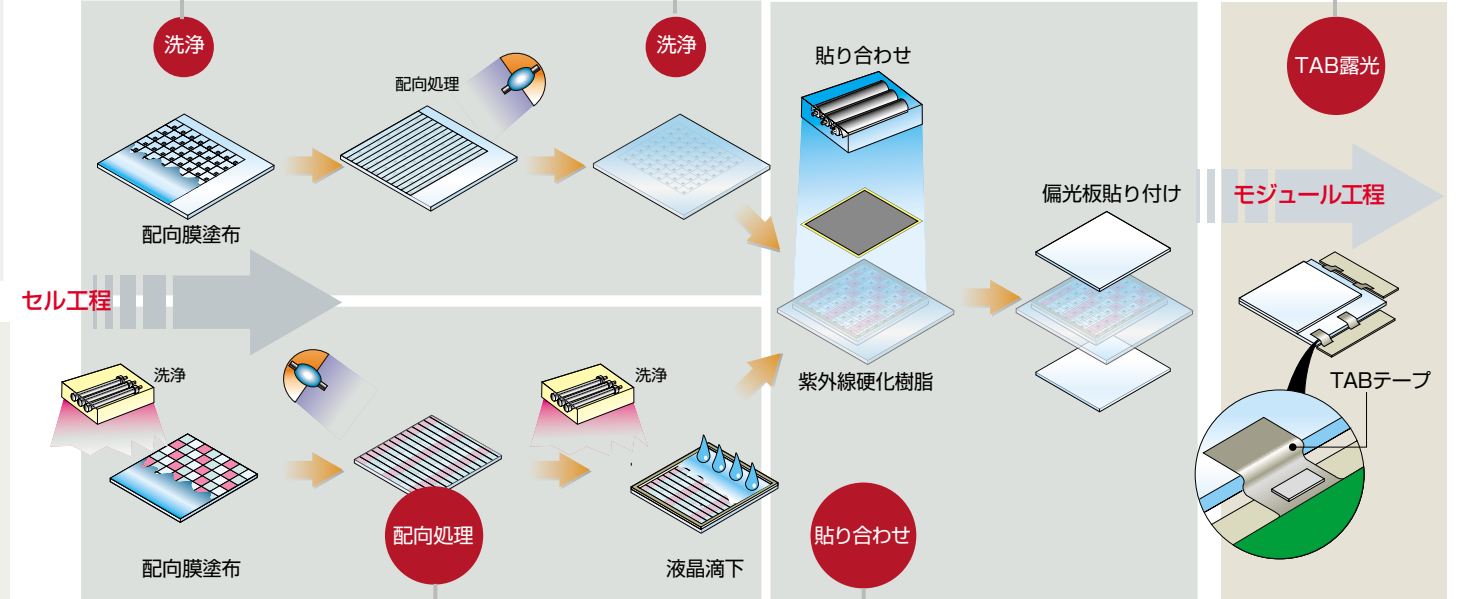


モジュール工程

液晶を注入し基板を貼り合わせたセルに駆動用ICを実装します。ここではフレキシブルで軽量・薄型のテープ基板にベアチップを実装するTAB (Tape Automated Bonding) という方式が採用されています。当社はこの基板に回路を焼き付けるTAB露光装置で世界シェア100%と独占しています。



セル工程



光配向

光配向液晶分子を一定方向に配列するために、TFTとカラーフィルタの両方の基板の上に配向膜を形成します。パネルの大型化に対応して大面積を効率よく正確に処理するため、光による非接触配向法の採用が検討されています。

光配向装置



パネル貼り合わせ

処理の済んだガラス基板を貼り合わせ液晶材料を注入します。近年、パネルに液晶を滴下してから貼り合わせる滴下方式が、処理時間が短いため、相次いで採用されるようになってきました。液晶材料に影響を及ぼさない紫外線による樹脂硬化を利用した貼り合せには、当社の紫外線照射装置が不可欠な存在となっており、急速に販売を伸ばしています。



滴下貼り合わせ方式用
紫外線照射装置

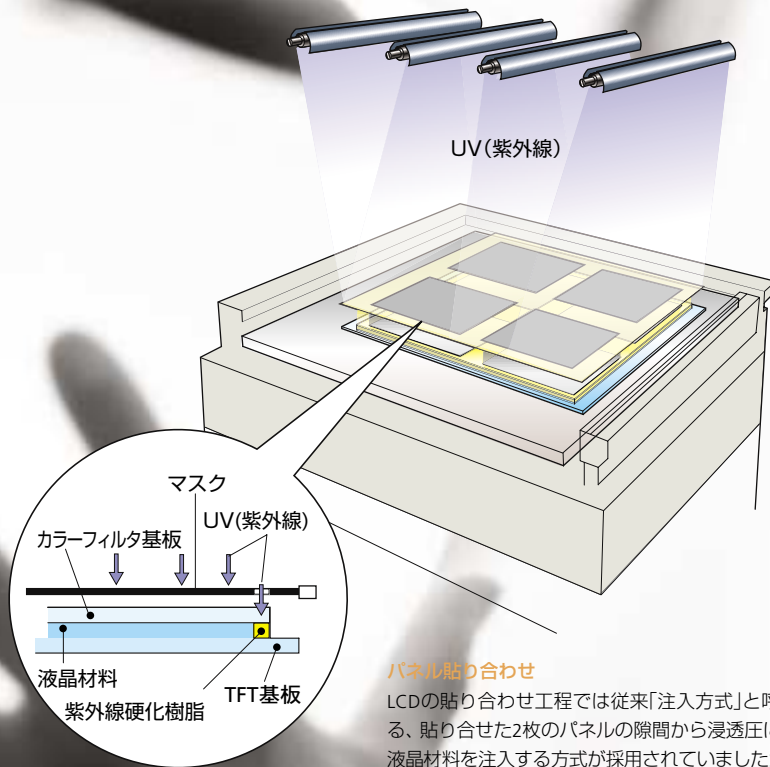
プロセスイノベーションに貢献する

ウシオの製品と技術

広がる光の応用領域

目的に応じたエネルギーを瞬時に発生させ、副作用なく容易にさまざまな処理を行う「光」の機能は、熱処理や化学処理に代わる、より効果的、効率的な方法として幅広い領域での応用の可能性をもっています。

LCDの分野においても、ウシオはこうした「光」の機能を応用する技術や製品を提案・提供し、プロセスイノベーションを支えています。それらの技術はLCDだけでなくPDPや有機ELなどの他のフラットパネルディスプレイ(FPD)への展開も期待されており、ウシオの「光」の可能性をさらに広げています。



マスクで樹脂の部分だけに紫外線を当てる

パネル貼り合わせ

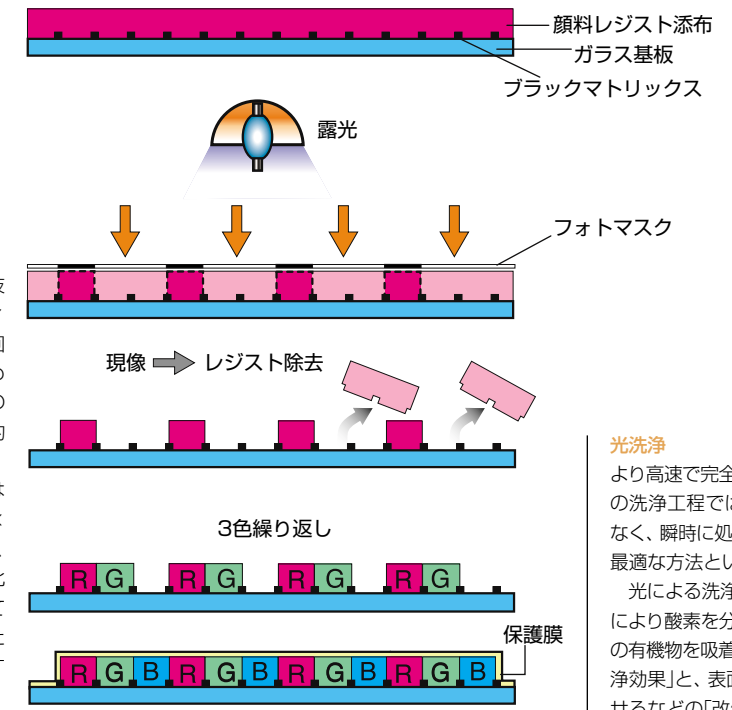
LCDの貼り合わせ工程では従来「注入方式」と呼ばれる、貼り合せた2枚のパネルの隙間から浸透圧により液晶材料を注入する方式が採用されてきましたが、この方法では吸い上げに時間がかかり非効率でした。「滴下方式」では、貼りあわせ前の基板の片面に液晶材料を滴下し、ガラス基板の貼りあわせと同時に封入するため、処理時間を大幅に短縮でき、急速に採用されるようになってきました。「滴下方式」の場合、液晶材料が封入されている状態で貼りつけるため、低温かつ短時間での処理が必要です。このため、液晶に悪影響を与える副作用がなく、瞬時の処理が可能な紫外線照射による樹脂硬化を利用した方式が採られています。当社は、装置メーカーと共同でUV照射装置の開発を進め、ほとんどの滴下方式貼り合わせ装置に当社のUV照射ユニットが搭載されています。



リソグラフィ用光源

半導体などの分野で培ってきた光源と露光技術は、液晶パネルのTFT回路露光やカラーフィルタの露光にも応用されています。半導体回路では線幅50~60nmといった超微細化が求められているのに対し、液晶パネルでは基板の大型化の傾向に対応して、素早く正確に効率的に処理することが要請されています。

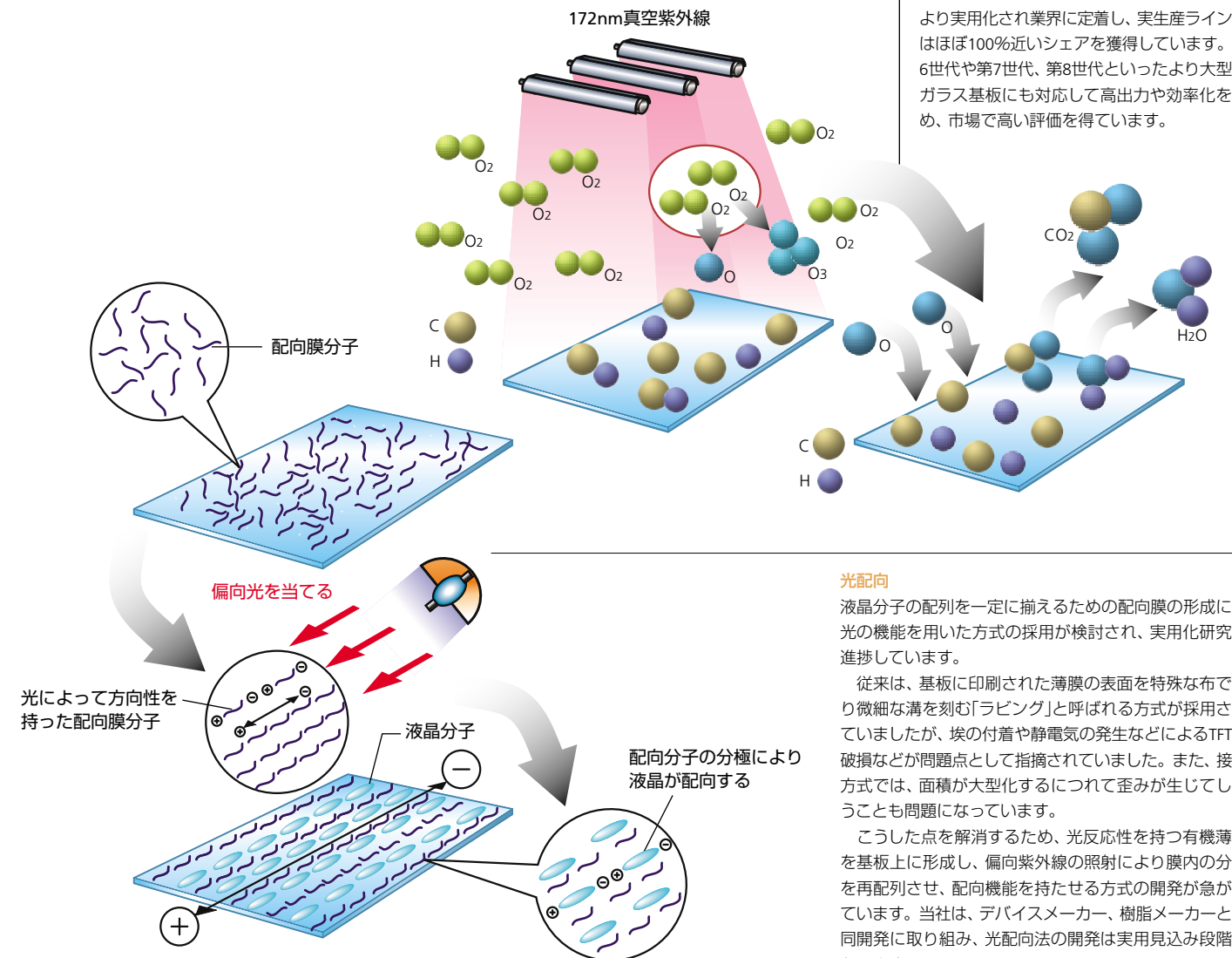
現在主流の第5世代の基板では標準サイズは1,100mm×1,300mm、第6世代では1,500mm×1,800mm、第7世代では1,800mm×2,200mm、さらに第8世代では2,000mm角以上まで大型化しています。こうした大面積のパネルについては、より高出力のランプや複数の光源を用いた装置の採用も進み、ウシオの光源の需要はますます高まっています。



光洗浄

より高速で完全な汚染の除去が求められるLCDの洗浄工程では、副作用や二次汚染の心配がなく、瞬時に処理できる光による洗浄がまさに最適な方法といえます。

光による洗浄とは、真空紫外線(VUV)の照射により酸素を分解してオゾンを生成し、基板上の有機物を吸着、分解、揮発させて除去する「洗浄効果」と、表面を酸化させて親水性を向上させるなどの「改質効果」を利用したものです。こうした機能を持つ当社の「エキシマVUV₃洗浄装置」は、当社とユーザーとの共同研究により実用化され業界に定着し、実生産ラインではほぼ100%近いシェアを獲得しています。第6世代や第7世代、第8世代といったより大型のガラス基板にも対応して高出力や効率化を進め、市場で高い評価を得ています。



光配向

液晶分子の配列を一定に揃えるための配向膜の形成にも光の機能を用いた方式の採用が検討され、実用化研究が進捗しています。

従来は、基板に印刷された薄膜の表面を特殊な布で擦り微細な溝を刻む「ラビング」と呼ばれる方式が採用されていましたが、埃の付着や静電気の発生などによるTFTの破損などが問題点として指摘されていました。また、接触方式では、面積が大型化するにつれて歪みが生じてしまうことも問題になっています。

こうした点を解消するため、光反応性を持つ有機薄膜を基板上に形成し、偏向紫外線の照射により膜内の分子を再配列させ、配向機能を持たせる方式の開発が急がれています。当社は、デバイスメーカー、樹脂メーカーと共同開発に取り組み、光配向法の開発は実用見込み段階にあります。



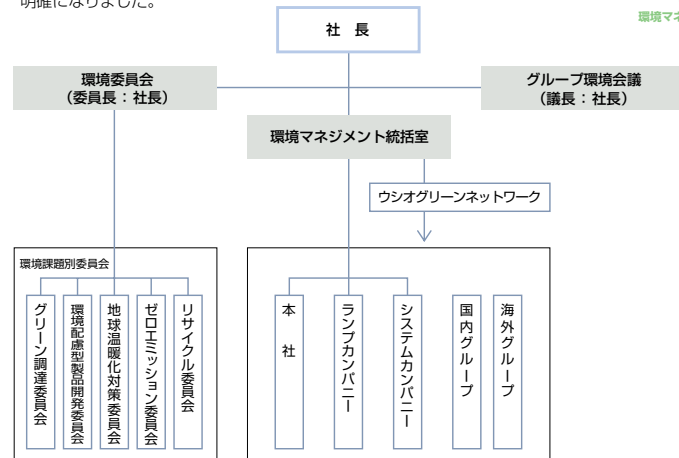
● 弊社の環境活動の詳細についてご興味をお持ちの場合は、「環境報告書2004」をご請求下さい。

環境への取り組み

ウシオ電機では、持続可能な社会の実現には地球環境との共生が企業としての最重要課題のひとつであると考え、「環境方針」において環境に対する決意を表明するとともに、法令の遵守、環境保全と資源の有効利用等に取り組むことを明記しています。

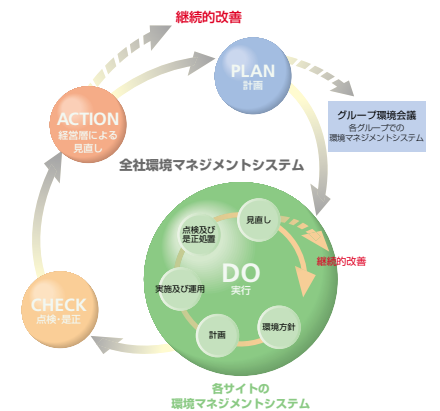
現在、その指標として、2006年までの環境行動計画を策定し、これを審議・決定し、推進、管理する「環境委員会」と、さまざまな環境課題等に対応する「環境課題別委員会」を設置し、グループ各社を含めた一体の実行体制も整え、活動を展開しています。

*今年度から全部署の職務分掌に「環境保全活動に関すること」を新たに追加しました。それぞれの部署がそれぞれの立場で、環境保全活動、環境リスク予防活動等を日常業務として取組んでいくことが明確になりました。



環境マネジメントシステム

環境方針に基づいて行動計画を策定し、継続的改善を行うため、各サイトの環境マネジメントプログラムを実行しています。この取り組みでは、全社的な大きな環境マネジメントサイクルと、ISO14001の認証サイトごとのサイクルの2つを連動させて環境保全活動を推進しています。



環境ISO認証取得状況

ウシオは、「2006年度までに、グループ海外工場まで環境マネジメントシステムを拡大する」という目標を掲げており、2003年度にはシステムカンパニーとUshio Hong Kong, Ltd. が認証を取得。2004年度は、これまでにTaiwan Ushio Lighting, Inc. とUshio Philippines, Inc. が新たに取得しています。

今後のISO認証取得へ向けては、本社・管理総括がウシオ電機全社のコーポレートセンターとして、2004年12月の本審査に向け活動中で、またランプカンパニーの御殿場事業所と営業部門（東京営業本部、大阪支店）は播磨事業所の拡大サイトとして2004年10月の審査に向けて活動中です。ウシオグループでは、日本電子技術、筑波ウシオ電機が2004年度本審査に向け活動中です。

ウシオ電機および国内グループ会社		
会社名(または事業所名)	ISO14001	ISO9000シリーズ
播磨事業所	ISO14001(1997.10)	ISO9001(1993.5)
ウソライティング(株)	ISO14001(2003.1)	ISO9001(2000.12)
システムカンパニー	ISO14001(2004.2)	ISO9001(1999.7)
日本電子技術(株)	取得予定	ISO9001(1999.5)
群馬ウシオ電機(株)	取得予定	ISO9001(2002.1)
筑波ウシオ電機(株)	取得予定	ISO9001(2004.3)
海外グループ会社		
会社名(または事業所名)	ISO14001	ISO9000シリーズ
Ushio Hong Kong Ltd.	ISO14001(2004.1)	ISO9002(1998.2)
Taiwan Ushio Lighting, Inc.	ISO14001(2004.3)	ISO9002(1997.7)
Ushio Philippines, Inc.	ISO14001(2004.6)	ISO9002(2000.12)
BLV Licht- und Vakuumtechnik GmbH		ISO9001(1991.12)
Christie Digital Systems		ISO9001(1995.8)
Canada, Inc.		ISO9002(1997.7)
Ushio Taiwan, Inc.		

2003年度活動実績(目標・実績)

ウシオの2003年度環境テーマ(環境行動計画)と活動実績です。環境委員会で中長期環境行動計画を決定し、年度毎に目標を設定しています。さらに、目標に対する達成度を評価し、2004年度以降の活動展開に組み込んでいます。

2003年度環境テーマ(目的・目標)と活動結果

環境テーマ	方針/目標	達成度	結果(2003年度実績/一部2004年6月までの結果を含む)
1. 環境配慮型製品開発	(1) 主要全製品にアセスメントを10件以上実施する。	△	アセスメント実施件数39件で、目標件数を大きく上回った。ただし、装置・電源については未実施。
	(2) 2004年度中のRoHS指令対象物質の廃止・代替化に向けて計画を作成し、推進する。	○	ランプカンパニー 希ガスインバータ、NSH電源の鉛フリー半田化は計画通り進捗した。希ガス蛍光ランプの鉛フリー化が85%以上達成する等、ランプに関わる鉛フリー化も順調に進捗した。その他、保護カバー、ラップ等の塩ビについての代替化も計画通り進捗している。 システムカンパニー 新規基板の鉛フリー半田化、目標50%に対して80%達成。
2. リサイクル	(1) ランプの再資源化技術およびリサイクルシステムを研究し、具体的行動案を提案する。	△	再資源化の可能性について技術的には可能であることを確認できたがコスト試算が完了していない。
3. 地球温暖化対策	(1) 全社レベルでエネルギー消費実態を把握する。	○	全社レベルでのエネルギー消費データの整理完了。ただし、算出方法については集計場所、単位などで確認必要事項残す。社会動向、法規制などの調査は予定通り完了。
	(2) 2004年度目標(売上高CO ₂ 原単位(原油換算エネルギー使用量)を1990年度比8%以上削減する)に向けて計画を作成し、推進する。	△	2004年度建設計画のランプカンパニー新棟のガスヒートポンプ化を検討し予算申請完了した。会社の電気使用量の約75%を占めるランプカンパニー播磨事業所の2003年度の1990年度比目標は達成したが、電気使用量は増産および品質向上対策等で増加傾向にあり、一層のきめ細かな削減活動が求められたが、計画通り進まなかった。
4. ゼロエミッション	(1) 各事業所の廃棄物処分実態を把握し、かつ社会動向・法規制等の調査・確認を行う。	△	各事業所の排出実態は把握した。ただし、処分状況の把握が一部未実施。社会動向・法規制などの調査・確認は完了。
	(2) 各事業所におけるリサイクル推進体制を構築する。	○	ランプカンパニー、システムカンパニーともリサイクル推進体制を構築した。
	(3) ランプカンパニー播磨事業所の廃棄物有効利用率90%を達成する。	○	新たに蛍光灯のリサイクル化を実施し、有効利用率90.3%を達成した。
5. グリーン調達	(1) 部材グリーン調達ガイドラインを作成する。	○	ランプカンパニー第2版、システムカンパニー初版発行。海外グループ会社のUshio Hong Kong Ltd.はウシオと連携してグリーン調達ガイドラインを導入中。
	(2) 部材化学物質データベースを立上げる。	○	部材データベースのインプット90.8%達成した。(播磨では金額ベースで99.9%達成した。)
	(3) オフィス用品グリーン調達率90%を達成する。	○	全社ネットワーク化完了し、オフィス用品グリーン調達率92.7%を達成した。
6. その他の重点環境テーマ	(1) 環境パフォーマンス指標ガイドラインを作成する。	○	ガイドライン完成した。2003年度単位の集計は計画通り4月に完了した。
	(2) システムカンパニーは2003年度に、本社とランプカンパニーの東京営業本部、大阪支店および御殿場事業所を拡大サイトとしてISO14001認証を取得する。	○	システムカンパニーは2004年2月、ISO14001認証を取得した。 本社とランプカンパニー(東京営業本部、大阪支店および御殿場事業所を拡大サイト)は2004年度3月認証機関に環境マネジメント審査登録申込書を提出。10月の拡大審査、12月の新規取得審査に向け、認証取得ワーキンググループを発足し活動をスタートさせた。
	(3) 環境会計ガイドラインを作成し、運用する。	○	ガイドライン完成。各部署単位の2003年度データをもとに、全社集計を行い、内部環境監査員による環境会計検証手続きチェックシートに基づく検証を受けた。(5月25日)
	(4) 環境報告書を作成・発行する。	○	2003年9月 ランプカンパニー播磨事業所の「サイト環境レポート2003」を発行した。2004年度は6月発行を目標に、計画に基づきワーキンググループを発足、活動中。
	(5) 社内外公開・広報活動を推進する。	○	社内的には、社内報に「グリーンタイムス」を連載、また、環境マネジメント統括室掲示板を開設した。ウシオグループ会社間ではUGN(ウシオグリーンネットワーク)ニュースを毎月発行。社外的にはホームページを開設、順次改定を実施した。

(達成度: ○は80%以上、△は60-80%の達成率)

Contents

セグメント情報..... 21

収益性／成長性..... 22

効率性／安全性..... 24

設備投資等..... 26

投資指標..... 27

連結貸借対照表(6年分)..... 30

連結損益計算書(6年分)..... 32

連結キャッシュ・フロー計算書(3年分)..... 33

単独貸借対照表(6年分)..... 34

単独損益計算書(6年分)..... 36

財務セクション

Financial Section

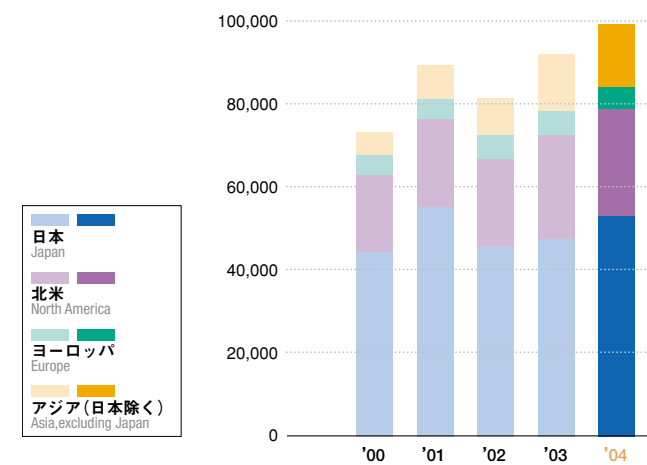
本誌に関する注意事項

本誌の財務データは、日本の会計基準および関連法規に基づいて作成したものであり、当社の英文アニュアル・レポートとは異なる部分があります。

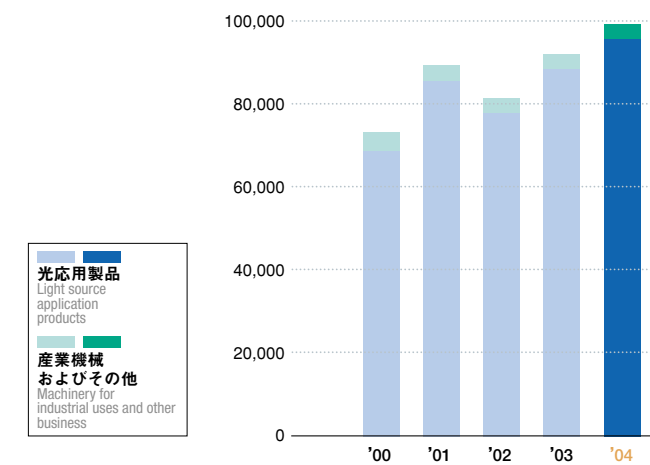
セグメント情報

Segment Information

地域別売上高
Net Sales, by Region (単位:百万円/¥ millions)



セグメント別売上高
Net Sales, by Segment (単位:百万円/¥ millions)



(単位:百万円/¥ millions)

地域別売上高	Net Sales, by Region	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
日本	Japan	44,420	55,054	45,694	47,367	53,073
北米	North America	18,383	21,244	21,011	24,965	25,620
ヨーロッパ	Europe	4,969	4,840	5,620	5,857	5,131
アジア(日本除く)	Asia, excluding Japan	5,336	7,997	8,975	13,747	15,256
総売上高	Total consolidated net sales	73,109	89,137	81,301	91,937	99,081

●国または地域の区分は地理的近接度によっております。

セグメント別売上高	Net Sales, by Segment	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
光応用製品	Light source application products	68,533	85,416	77,701	88,207	95,291
産業機械およびその他	Machinery for industrial uses and other business	4,575	3,721	3,600	3,729	3,790
総売上高	Total consolidated net sales	73,109	89,137	81,301	91,937	99,081

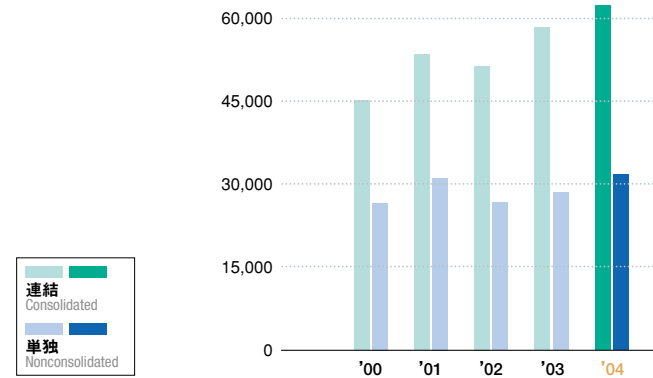
●各事業区分の主要製品

光応用製品 : ハロゲンランプ、クセノンランプ、超高圧水銀ランプ、映画館用映写機および関連装置、紫外線硬化装置、各種露光装置等。
産業機械およびその他 : 射出成形機、食品包装機械、自動制御等。

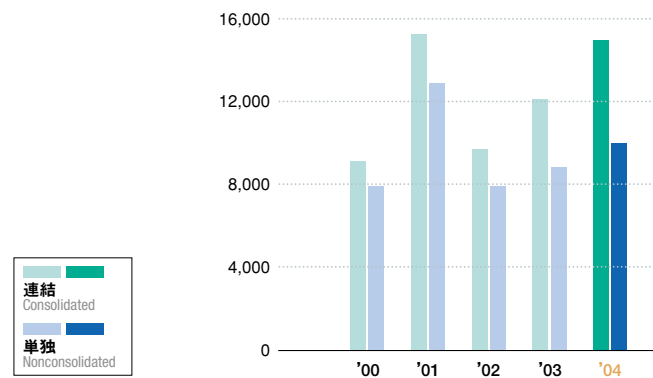
収益性／成長性

Profitability and Growth

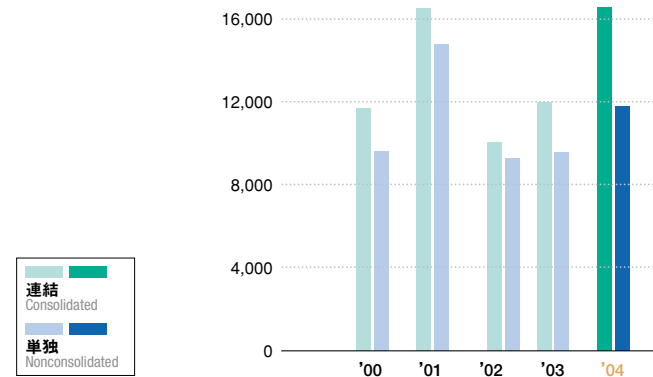
売上原価
Cost of Sales (単位:百万円/¥ millions)



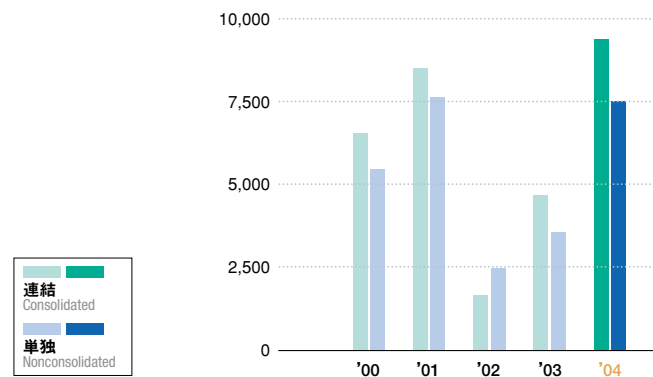
営業利益
Operating Income (単位:百万円/¥ millions)



経常利益
Ordinary Income (単位:百万円/¥ millions)



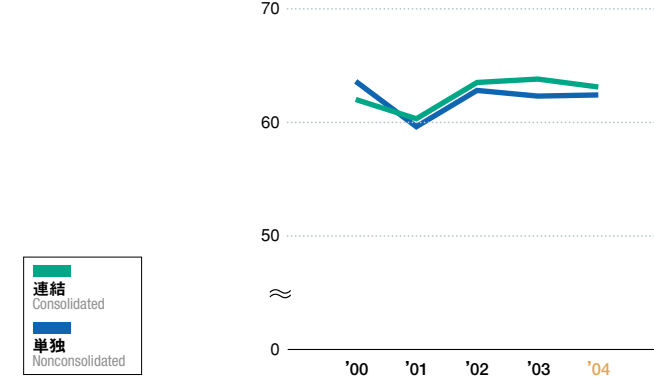
当期純利益
Net Income (単位:百万円/¥ millions)



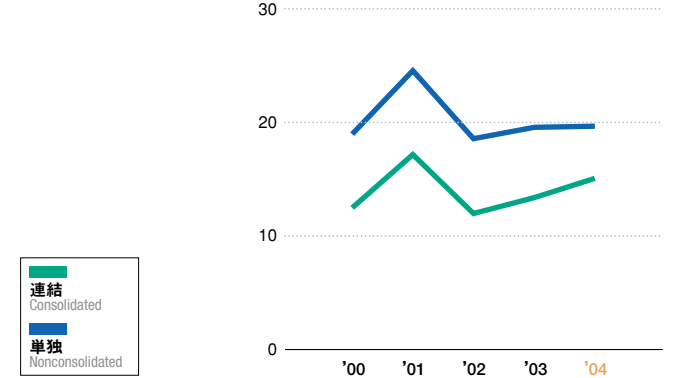
		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
売上高	Net Sales	73,109	89,137	81,301	91,937	99,081
売上原価	Cost of Sales	45,360	53,751	51,661	58,666	62,539
営業利益	Operating Income	9,154	15,338	9,775	12,190	15,006
経常利益	Ordinary Income	11,674	16,501	10,028	11,958	16,524
当期純利益	Net Income	6,525	8,464	1,643	4,651	9,346
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	9,200	11,067	4,459	7,540	12,094
単独	Nonconsolidated					
売上高	Net Sales	42,057	52,541	42,801	45,875	50,906
売上原価	Cost of Sales	26,742	31,328	26,881	28,595	31,762
営業利益	Operating Income	7,983	12,933	7,980	8,911	10,055
経常利益	Ordinary Income	9,602	14,779	9,275	9,565	11,767
当期純利益	Net Income	5,452	7,615	2,468	3,545	7,494
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	6,695	8,979	4,039	5,042	8,807

●グロス・キャッシュ・フロー = 当期純利益 + 減価償却費
※ Gross Cash Flow = Net Income + Depreciation and Amortization

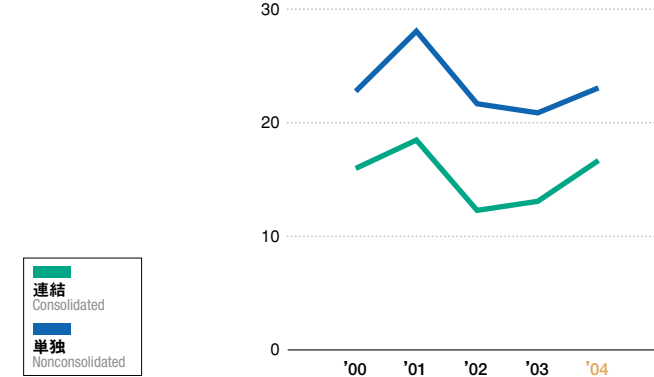
売上原価率
Cost of Sales Ratio (単位:%)



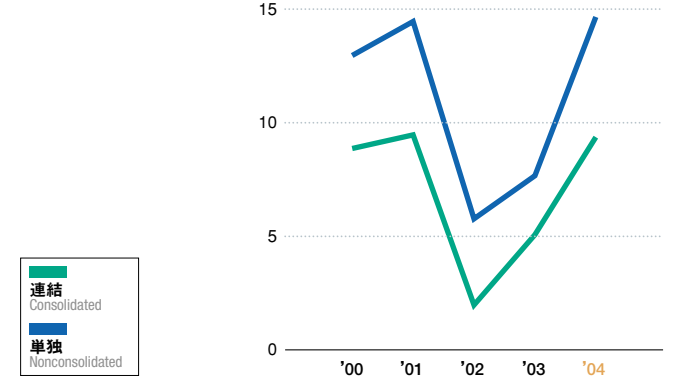
営業利益率
Operating Income Ratio (単位:%)



経常利益率
Ordinary Income Ratio (単位:%)



当期純利益率
Return on Sales (単位:%)

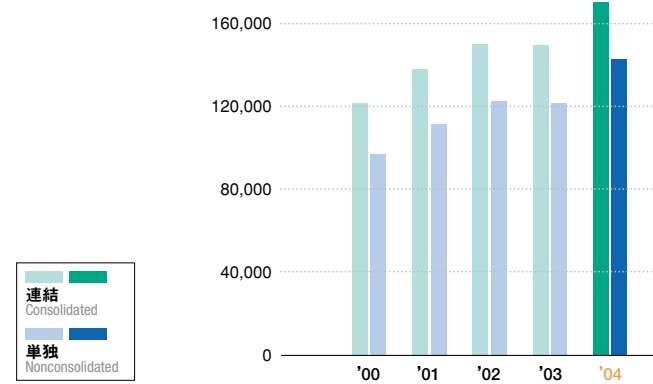


		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
売上原価率 (%)	Cost of Sales Ratio (%)	62.0	60.3	63.5	63.8	63.1
営業利益率 (%)	Operating Income Ratio (%)	12.5	17.2	12.0	13.3	15.1
経常利益率 (%)	Ordinary Income Ratio (%)	16.0	18.5	12.3	13.0	16.7
当期純利益率 (%)	Return on Sales (%)	8.9	9.5	2.0	5.1	9.4
単独	Nonconsolidated					
売上原価率 (%)	Cost of Sales Ratio (%)	63.6	59.6	62.8	62.3	62.4
営業利益率 (%)	Operating Income Ratio (%)	19.0	24.6	18.6	19.4	19.8
経常利益率 (%)	Ordinary Income Ratio (%)	22.8	28.1	21.7	20.9	23.1
当期純利益率 (%)	Return on Sales (%)	13.0	14.5	5.8	7.7	14.7

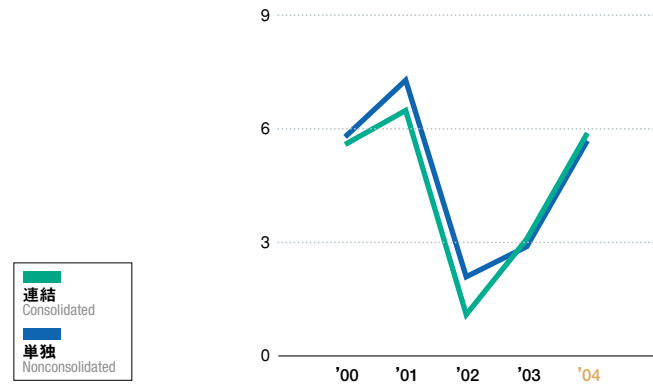
効率性/安全性

Efficiency and Stability

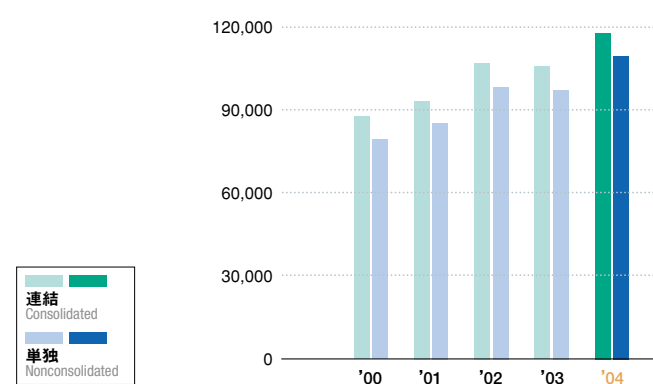
総資産
Total Assets (単位:百万円/¥ millions)



総資本利益率
Return on Assets (単位:%)



株主資本
Total Shareholders' Equity (単位:百万円/¥ millions)



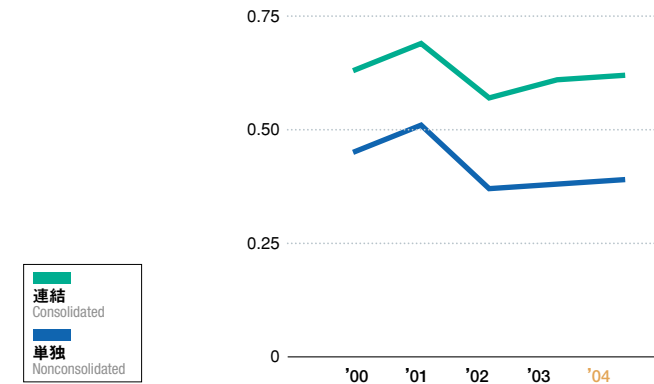
株主資本利益率
Return on Equity (単位:%)



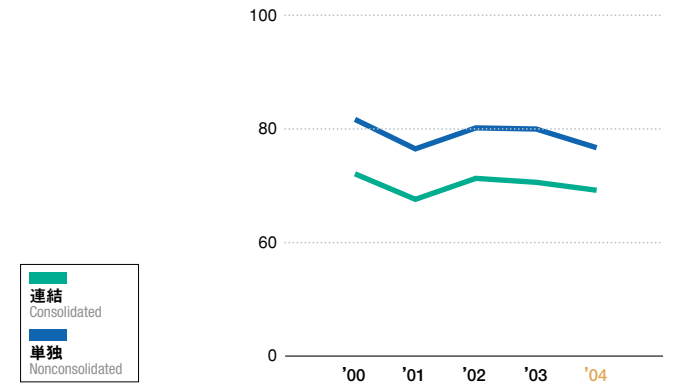
		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
総資産	Total Assets	121,230	137,758	149,669	149,390	169,771
総資本利益率 (%)	Return on Assets (%)	5.6	6.5	1.1	3.1	5.9
総資本事業利益率 (%)	EBIT/Total Assets (%)	8.9	13.0	7.8	9.0	10.1
株主資本	Total Shareholders' Equity	87,566	93,261	106,838	105,582	117,726
株主資本利益率 (%)	Return on Equity (%)	7.7	9.4	1.6	4.4	8.4
単独	Nonconsolidated					
総資産	Total Assets	96,889	111,168	122,407	121,309	142,444
総資本利益率 (%)	Return on Assets (%)	5.8	7.3	2.1	2.9	5.7
総資本事業利益率 (%)	EBIT/Total Assets (%)	9.7	13.8	8.2	8.5	8.7
株主資本	Total Shareholders' Equity	79,257	85,157	98,260	97,116	109,391
株主資本利益率 (%)	Return on Equity (%)	7.1	9.3	2.7	3.6	7.3

● 総資本利益率 = 当期純利益 ÷ 期首・期末平均総資本 × 100 (%)
 ● 総資本事業利益率 = (営業利益 + 受取利息および配当金) ÷ 期首・期末平均総資本 × 100 (%)
 ● 株主資本利益率 = 当期純利益 ÷ 期首・期末平均株主資本 × 100 (%)
 ※ EBIT: Earnings before interest and taxes = Operating income + interest and dividend income

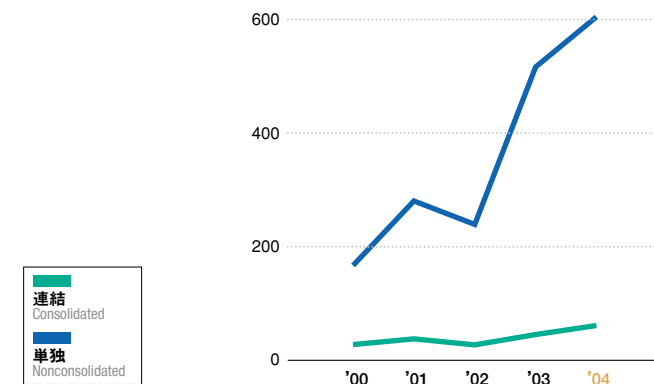
総資本回転率
Total Assets Turnover (単位:回/times)



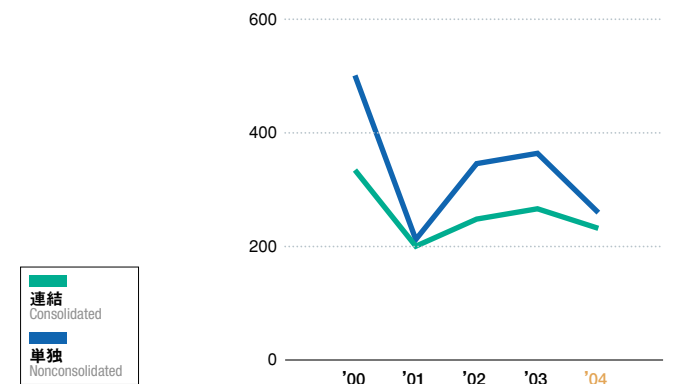
株主資本比率
Equity Ratio (単位:%)



インタレスト・カバレッジ・レシオ
Interest Coverage Ratio (単位:倍/times)



流動比率
Liquidity Ratio (単位:%)



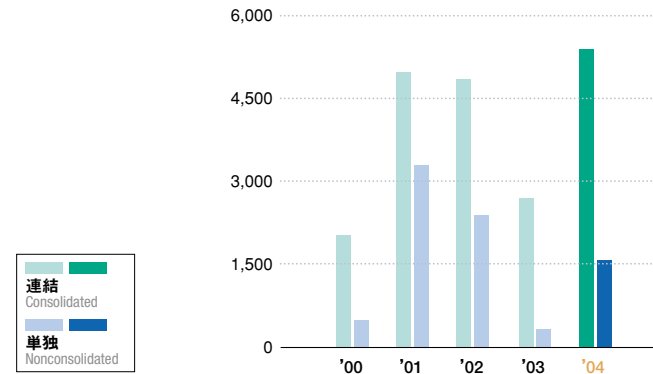
		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
総資本回転率 (回)	Total Assets Turnover (times)	0.63	0.69	0.57	0.61	0.62
株主資本比率 (%)	Equity Ratio (%)	72.2	67.7	71.4	70.7	69.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	Interest Coverage Ratio (times)	27.7	37.8	27.2	45.4	61.3
流動比率 (%)	Liquidity Ratio (%)	335.0	200.7	248.5	266.7	232.2
固定長期適合率 (%)	Fixed Assets/Long-Term Capital (%)	32.8	59.4	64.6	59.0	64.1
単独	Nonconsolidated					
総資本回転率 (回)	Total Assets Turnover (times)	0.45	0.51	0.37	0.38	0.39
株主資本比率 (%)	Equity Ratio (%)	81.8	76.6	80.3	80.1	76.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	Interest Coverage Ratio (times)	167.2	281.0	239.6	517.2	605.7
流動比率 (%)	Liquidity Ratio (%)	501.9	212.5	346.3	364.5	259.9
固定長期適合率 (%)	Fixed Assets/Long-Term Capital (%)	41.1	69.3	71.9	68.2	73.9

● 総資本回転率 = 売上高 ÷ 期首期末平均総資本 (回)
 ● 株主資本比率 = 期末株主資本 ÷ 期末総資本 × 100 (%)
 ● インタレスト・カバレッジ・レシオ = (営業利益 + 受取利息および配当金) ÷ 支払利息および割引料 (倍)
 ● 流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100 (%)
 ● 固定長期適合率 = 固定資産 ÷ (株主資本 + 固定負債) × 100 (%)

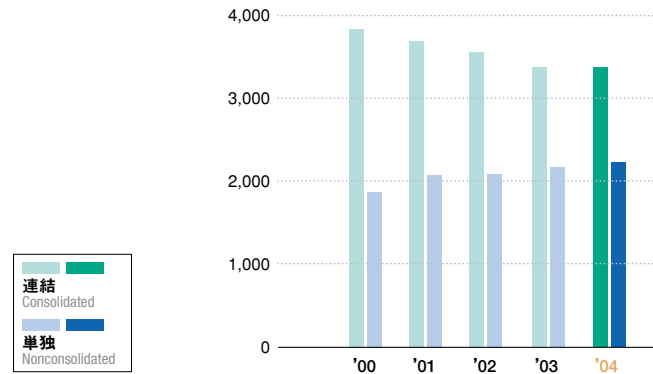
設備投資等

Capital Expenditures, etc.

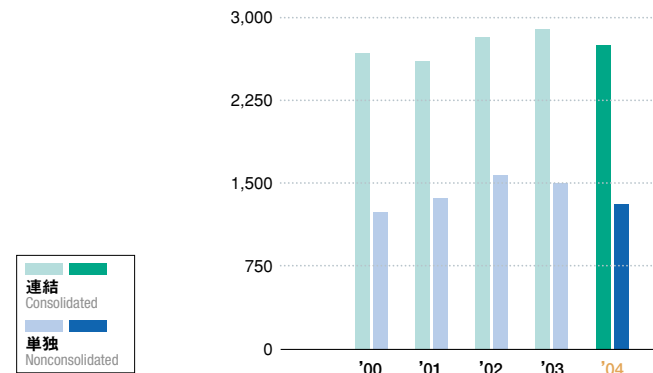
設備投資額
Capital Expenditures (単位:百万円/¥ millions)



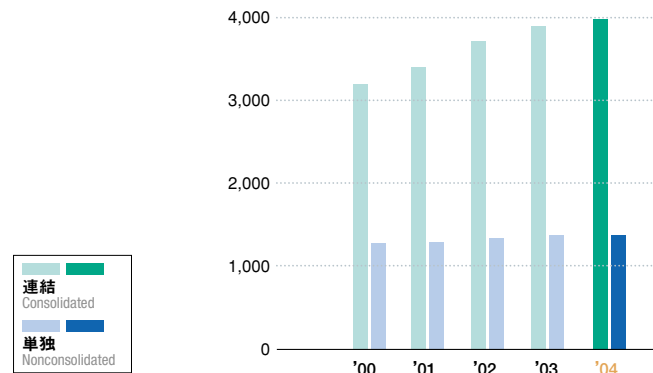
研究開発費
R&D Expenses (単位:百万円/¥ millions)



減価償却費
Depreciation and Amortization (単位:百万円/¥ millions)



従業員数
Number of Employees (単位:人)

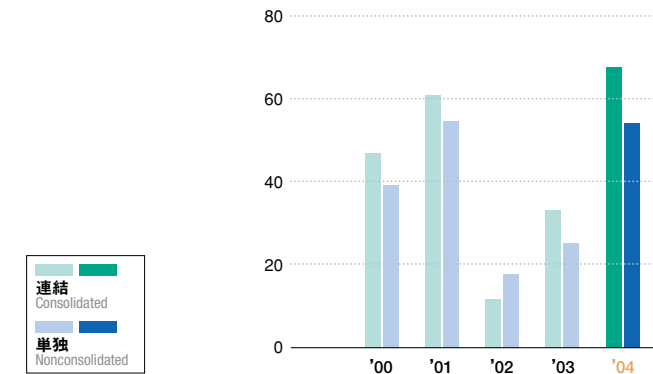


		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
設備投資額	Capital Expenditures	2,026	4,961	4,837	2,693	5,376
研究開発費	R&D Expenses	3,826	3,683	3,557	3,355	3,358
減価償却費	Depreciation and Amortization	2,675	2,603	2,816	2,889	2,748
従業員数(人)	Number of Employees	3,195	3,394	3,706	3,889	3,971
単独	Nonconsolidated					
設備投資額	Capital Expenditures	494	3,293	2,393	326	1,583
研究開発費	R&D Expenses	1,873	2,075	2,087	2,156	2,218
減価償却費	Depreciation and Amortization	1,243	1,364	1,571	1,497	1,313
従業員数(人)	Number of Employees	1,286	1,295	1,346	1,378	1,371

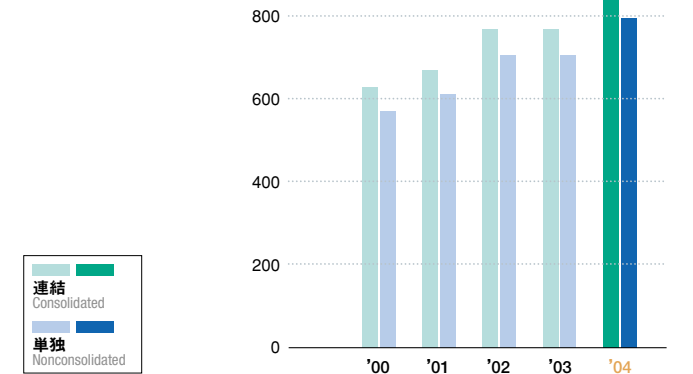
投資指標

Investment Indices

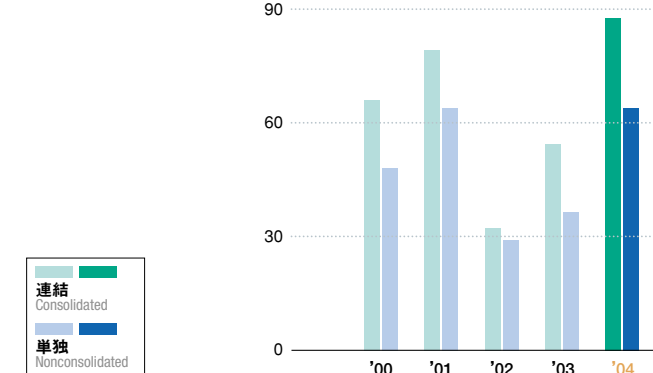
1株当たり当期純利益(EPS)
Earnings per Share (単位:円/¥)



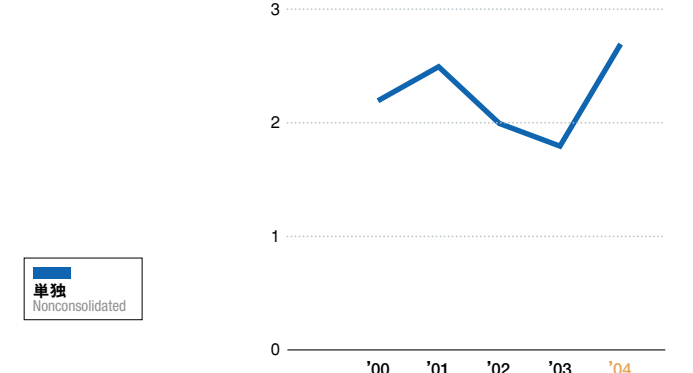
1株当たり株主資本(BPS)
Book Value per Share (単位:円/¥)



1株当たりキャッシュ・フロー(CFPS)
Cash Flow per Share (単位:円/¥)



株主資本配当率
Dividends on Equity (単位:%)



		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
1株当たり当期純利益(EPS)	Earnings per Share	46.73	60.62	11.77	33.14	67.36
1株当たり株主資本(BPS)	Book Value per Share	627.17	667.93	765.32	764.94	853.40
1株当たりキャッシュ・フロー(CFPS)	Cash Flow per Share	65.89	79.26	31.94	54.32	87.69
単独	Nonconsolidated					
1株当たり当期純利益(EPS)	Earnings per Share	39.05	54.54	17.68	25.25	54.05
1株当たり株主資本(BPS)	Book Value per Share	567.63	609.89	703.87	703.65	793.06
1株当たりキャッシュ・フロー(CFPS)	Cash Flow per Share	47.95	64.31	28.93	36.32	63.9
株主資本配当率(%)	Dividends on Equity (%)	2.2	2.5	2.0	1.8	2.7

- 1株当たり当期純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均発行済株式総数
- 1株当たり株主資本 = 期末株主資本 ÷ 期末発行済株式総数
- 1株当たりキャッシュ・フロー = グロス・キャッシュ・フロー ÷ 期中平均発行済株式総数
- 株主資本配当率 = 配当金総額 ÷ 期末平均株主資本 × 100 (%)

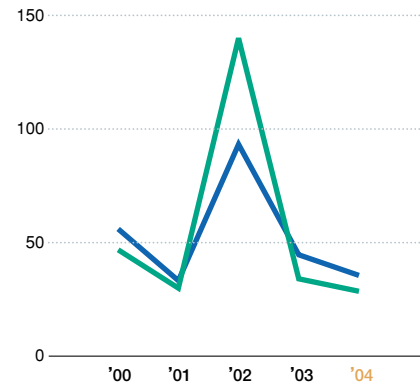
投資指標

Investment Indices

株価収益率(PER)

Price Earnings Ratio

(単位:倍/times)

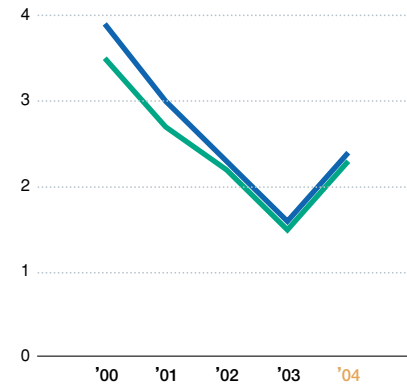


連結
Consolidated
単独
Nonconsolidated

株価株主資本倍率(PBR)

Price Book Value Ratio

(単位:倍/times)



連結
Consolidated
単独
Nonconsolidated

株価キャッシュ・フロー倍率(PCFR)

Price Cash Flow Ratio

(単位:倍/times)

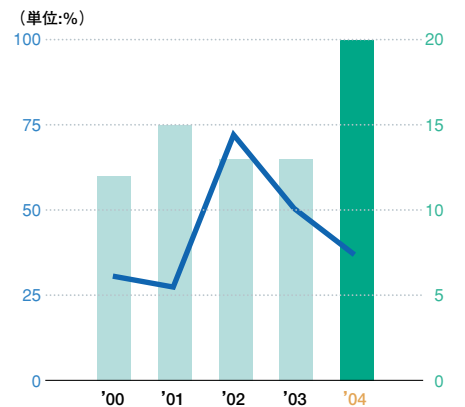


連結
Consolidated
単独
Nonconsolidated

配当性向/1株当たり配当金

Payout Ratio/Cash Dividends per Share

(単位:円/¥)



1株当たり配当金
Cash Dividends per Share
配当性向
Payout Ratio

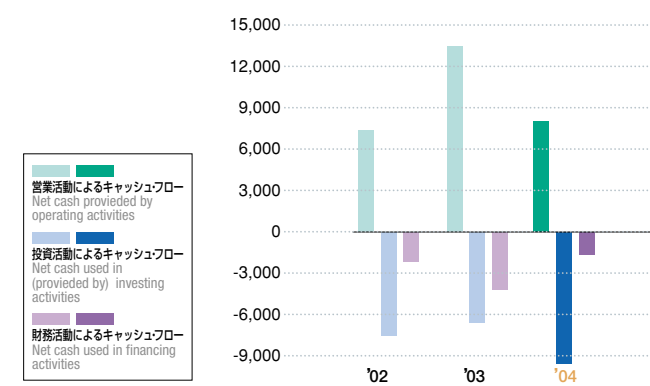
		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated					
PER (倍)	Price Earnings Ratio (times)	46.9	30.0	140.2	34.1	28.6
PBR (倍)	Price Book Value Ratio (times)	3.5	2.7	2.2	1.5	2.3
PCFR (倍)	Price Cash Flow Ratio (times)	33.2	22.9	51.7	20.8	22.0
単独	Nonconsolidated					
PER (倍)	Price Earnings Ratio (times)	56.1	33.3	93.3	44.7	35.6
PBR (倍)	Price Book Value Ratio (times)	3.9	3.0	2.3	1.6	2.4
PCFR (倍)	Price Cash Flow Ratio (times)	45.7	28.2	57.0	31.1	30.15
配当性向 (%)	Payout Ratio (%)	30.7	27.5	73.5	50.6	37.0
1株当たり配当金 (円)	Cash Dividends per Share (¥)	12.00	15.00	13.00	13.00	20.00

● 配当性向 = 配当金総額 ÷ 当期純利益 × 100 (%)
※ PER、PBR、PCFRは各期末の株価に基づいて算出しております。

キャッシュ・フロー

Cash Flows

(単位:百万円/¥ millions)

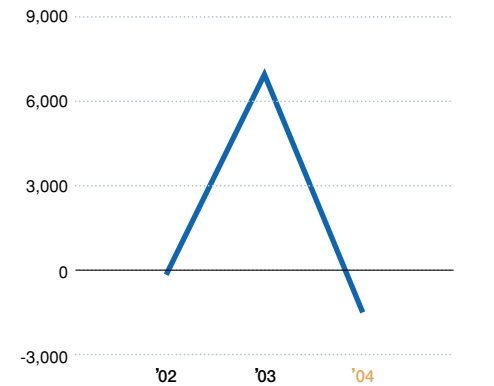


営業活動によるキャッシュ・フロー
Net cash provided by operating activities
投資活動によるキャッシュ・フロー
Net cash used in (provided by) investing activities
財務活動によるキャッシュ・フロー
Net cash used in financing activities

フリー・キャッシュ・フロー

Free Cash Flow

(単位:百万円/¥ millions)

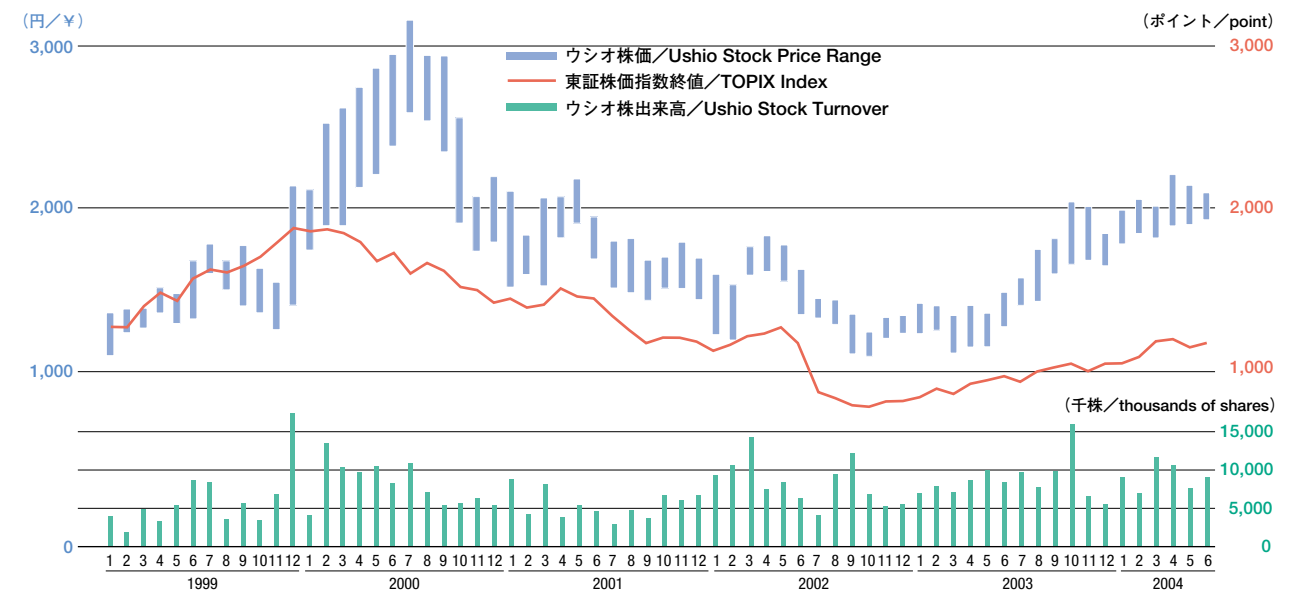


		2002/3	2003/3	2004/3
連結	Consolidated			
営業活動によるキャッシュ・フロー	Net cash provided by operating activities	7,305	13,394	7,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in (provided by) investing activities	△7,496	△6,523	△9,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in financing activities	△2,112	△4,117	△1,592
現金および現金同等物に係る換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	397	△471	△762
現金および現金同等物の増加額	Net increase in cash and cash equivalents	△1,906	2,282	△3,875
現金および現金同等物の期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the year	24,394	22,488	24,771
現金および現金同等物の期末残高	Cash and cash equivalents at end of the year	22,488	24,771	20,895
フリー・キャッシュ・フロー	Free Cash Flow	△191	6,871	△1,520

※ フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー - 投資活動によるキャッシュ・フロー

株価チャート

Stock Data



連結貸借対照表(6年分)

Six-Year Consolidated Balance Sheets

科目	(単位:百万円/¥ millions)					
	1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
資産の部	ASSETS					
流動資産	Current assets					
現金および預金	75,794	86,175	79,408	72,357	79,246	84,846
受取手形および売掛金	12,664	12,320	12,141	12,253	17,899	15,490
有価証券	20,017	25,238	30,566	25,252	27,463	32,468
たな卸資産	29,791	34,134	14,179	12,513	11,107	13,111
繰延税金資産	10,359	11,127	15,018	15,727	15,319	16,650
その他	—	1,099	2,354	2,058	2,545	2,384
貸倒引当金	3,216	2,698	5,558	4,891	5,325	5,053
	△253	△441	△410	△339	△414	△313
固定資産	Fixed assets					
有形固定資産	32,869	31,129	57,871	77,311	70,143	84,925
建物および構築物	22,909	21,288	23,566	25,262	23,142	24,455
機械装置および運搬具	7,672	6,911	7,716	8,336	8,310	8,119
土地	4,042	3,420	3,417	4,729	4,060	3,702
建設仮勘定	9,144	9,128	9,357	9,533	8,117	8,889
その他	278	256	1,262	511	707	974
	1,773	1,573	1,813	2,152	1,946	2,770
無形固定資産	977	960	645	2,077	817	1,357
投資その他の資産	8,982	8,879	33,660	49,971	46,183	59,112
投資有価証券	3,268	2,019	25,990	42,523	39,066	52,166
長期貸付金	—	—	—	—	2,581	2,511
前払年金費用	—	—	—	—	—	299
繰延税金資産	—	1,007	1,733	773	664	434
その他	5,746	5,860	6,246	7,070	4,185	4,001
貸倒引当金	△32	△7	△309	△397	△313	△300
繰延資産	Deferred assets					
	1,149	770	477	—	—	—
為替換算調整勘定	Translation adjustments					
	1,265	3,154	—	—	—	—
資産合計	Total assets					
	111,079	121,230	137,758	149,669	149,390	169,771

科目	(単位:百万円/¥ millions)					
	1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
負債の部	LIABILITIES					
流動負債	Current liabilities					
支払手形および買掛金	22,244	25,725	39,561	29,114	29,714	36,537
短期借入金	9,995	12,475	16,853	12,019	13,569	14,391
1年以内返済予定長期借入金	5,392	5,714	6,807	8,549	8,236	8,246
未払法人税等	940	214	3,361	1,835	139	2,688
繰延税金負債	2,199	2,766	5,319	1,669	2,326	4,652
賞与引当金	—	39	91	44	8	1
その他	1,435	1,607	2,053	1,646	1,704	1,809
	2,283	2,910	5,074	3,349	3,730	4,748
固定負債	Long-term liabilities					
長期借入金	6,932	7,250	4,147	12,931	13,343	14,700
繰延税金負債	5,445	5,789	2,478	2,838	3,924	886
退職給与引当金	—	27	28	8,166	6,945	11,613
退職給付引当金	160	159	—	—	—	—
役員退職給与引当金	—	—	292	371	633	365
その他	943	913	838	975	1,171	1,214
	384	362	509	578	668	621
為替換算調整勘定	Translation adjustments					
	—	—	—	—	—	—
少数株主持分	Minority interests					
	—	—	—	—	—	—
負債合計	Total liabilities					
	29,176	32,975	43,709	42,045	43,058	51,238
少数株主持分	Minority interests					
	601	688	787	785	749	806
資本の部	SHAREHOLDERS' EQUITY					
資本金	19,556	19,556	19,556	19,556	—	—
資本準備金	28,118	28,118	28,118	28,118	—	—
連結剰余金	33,628	39,898	46,634	46,116	—	—
利益準備金	—	—	—	—	—	—
その他の剰余金	—	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	—	—	—	13,007	—	—
為替換算調整勘定	—	—	△1,046	84	—	—
自己株式	△1	△7	△1	△45	—	—
資本合計	Total shareholders' equity, net					
	81,301	87,566	93,261	106,838	—	—
資本金	—	—	—	—	19,556	19,556
資本剰余金	—	—	—	—	28,118	28,118
利益剰余金	—	—	—	—	48,897	56,394
その他有価証券評価差額金	—	—	—	—	12,201	18,708
為替換算調整勘定	—	—	—	—	△1,190	△2,924
自己株式	—	—	—	—	△2,000	△2,126
資本合計	Total shareholders' equity, net					
	—	—	—	—	105,582	117,726
負債および資本合計	Total liabilities and shareholders' equity					
	—	—	—	—	—	—
負債、少数株主持分および資本合計	Total liabilities, minority interests and shareholders' equity					
	111,079	121,230	137,758	149,669	149,390	169,771

●記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(6年分)

Six-Year Consolidated Statements of Income

		(単位:百万円/¥ millions)					
科目		1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
売上高	Net sales	69,215	73,109	89,137	81,301	91,937	99,081
売上原価	Cost of sales	43,856	45,360	53,751	51,661	58,666	62,539
売上総利益	Gross profit	25,359	27,749	35,385	29,640	33,271	36,542
販売費および一般管理費	Selling, general and administrative expenses	16,305	18,595	20,047	19,864	21,081	21,536
営業利益	Operating income	9,054	9,154	15,338	9,775	12,190	15,006
営業外収益	Other income	3,079	4,462	2,672	2,500	1,871	2,920
受取利息および配当金	Interest and dividend income	1,255	1,155	1,487	1,450	1,214	1,120
売買目的有価証券運用益	Profit on sale / revaluation of available-for-sale securities	—	—	—	—	—	289
有価証券売却益	Gain on sales of securities	1,106	2,788	—	—	—	932
為替差益	Exchange gain	—	—	412	—	116	—
その他	Others	718	519	773	1,050	540	577
営業外費用	Other expenses	1,328	1,942	1,509	2,247	2,103	1,401
支払利息および割引料	Interest expenses	436	372	445	412	295	263
有価証券売却損	Loss on sales of securities	354	—	—	—	—	—
売買目的有価証券運用損	Realized and unrealized loss on trading securities, net	—	—	287	211	193	—
たな卸資産除却損	Loss on disposal of inventories	—	—	—	—	—	248
持分法による投資損失	Equity in losses of affiliates	55	98	187	1,053	986	310
為替差損	Exchange loss	188	328	—	—	—	154
その他	Others	295	1,144	590	571	628	424
経常利益	Ordinary income	10,805	11,674	16,501	10,028	11,958	16,524
特別利益	Extraordinary gain	19	1,204	1,339	10	53	694
固定資産売却益	Gain on sales of fixed assets	6	69	3	4	11	120
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	—	1,125	0	—	—	—
退職給付信託設定益	Gain arising from securities, valued at fair market, contributed to employees' retirement benefit trust	—	—	1,310	—	—	573
その他	Others	13	10	26	6	41	—
特別損失	Extraordinary loss	340	1,789	3,494	5,919	4,850	1,015
固定資産売却損	Loss on sales of fixed assets	113	0	23	0	—	—
固定資産除却損	Loss on disposal of fixed assets	—	—	—	—	—	182
有価証券評価損	Loss on revaluation of marketable securities	65	7	—	—	—	—
投資有価証券評価損	Loss on revaluation of investment securities	—	1,398	94	5,010	2,336	5
退職給付費用	Pension expenses	—	—	2,485	—	—	—
固定資産評価損	Loss on revaluation of fixed asset	—	—	—	—	1,281	—
連結調整勘定一時償却額	One time amortization of consolidation adjustment	—	—	—	—	952	440
その他	Others	162	384	891	909	279	386
税金等調整前当期純利益	Income before income taxes and other adjustments	10,483	11,089	14,346	4,120	7,161	16,203
法人税、住民税および事業税	Income taxes—current	4,971	4,928	7,555	2,404	3,101	6,487
法人税等調整額	Income taxes—deferred, net	—	△439	△1,817	△29	△664	295
少数株主利益	Minority interests in earnings of affiliates	58	75	143	102	73	74
当期純利益	Net income	5,454	6,525	8,464	1,643	4,651	9,346

●記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(3年分)

Three-Year Consolidated Statements of Cash Flows

(単位:百万円/¥ millions)

科目		2002/3	2003/3	2004/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	Operating activities			
税金等調整前当期純利益	Income before income taxes and minority interests in earnings of affiliates	4,120	7,161	16,203
減価償却費	Depreciation and amortization	2,813	2,889	2,748
受取利息および受取配当金	Interest and dividend income	△1,450	△1,214	△1,120
支払利息	Interest expense	412	295	263
売買目的有価証券運用損益	Profit / Loss on sale / revaluation of available-for-sale securities	—	193	△289
持分法による投資損失	Equity in losses of affiliates	1,053	986	310
有形固定資産売却益	Gain on sale of property, plant and equipment	—	△11	△120
有形固定資産除却損	Loss on disposal of property, plant and equipment	—	94	142
有形固定資産評価損	Loss on revaluation of property, plant and equipment	—	1,281	—
連結調整勘定一時償却額	One time amortization of consolidation adjustment	—	952	440
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	—	—	△932
投資有価証券評価損	Loss on revaluation of investment securities	5,010	2,336	5
退職給付信託設定益	Gain arising from securities, valued at fair market, contributed to employees' retirement benefit trust	—	—	△573
売上債権の増加額	Increase in notes and accounts receivable	5,785	△2,650	△5,681
たな卸資産の増加額	Increase in inventories	△54	△66	△2,168
仕入債務の増加額	Increase in notes and accounts payable	△4,952	1,630	961
未払費用の減少額	Increase in accrued expenses	△185	△4	△348
その他	Others	△50	1,158	1,528
役員賞与の支払額	Bonuses paid to directors and corporate auditors	△66	△57	△54
小計	Subtotal	12,436	14,975	11,314
利息および配当金の受取額	Interest and dividends received	1,413	1,128	1,076
利息の支払額	Interest paid	△440	△306	△264
法人税等の支払額	Income taxes paid	△6,103	△2,402	△4,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	Net cash provided by operating activities	7,305	13,394	7,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	Investing activities			
定期預金の預入による支出	Increase in time deposits	△338	△2,016	△1,276
定期預金の払戻による収入	Decrease in time deposits	273	1,835	984
有価証券の取得による支出	Purchases of short-term investments	△1,850	△660	△1,345
有価証券の償還および売却による収入	Proceeds from redemption and sales of short-term investments	1,277	1,126	2,863
有形固定資産の取得による支出	Purchases of property, plant and equipment	△5,118	△2,913	△3,934
有形固定資産の売却による収入	Proceeds from sales of property, plant and equipment	382	38	214
投資有価証券の取得による支出	Increase in investment securities	△1,170	△4,352	△8,196
投資有価証券の売却による収入	Proceeds from sales of investment securities	1,390	265	1,762
子会社株式の追加取得による支出	Payments for additional purchase of subsidiary shares	△57	△40	—
新規連結子会社の株式取得に伴う支出	Acquisition of newly consolidate subsidiaries	—	—	△472
出資金の払込による支出	Increase in investments in unincorporated entities	△560	△100	—
出資金の払戻による収入	Decrease in investments in unincorporated entities	69	39	105
長期貸付けによる支出	Increase in long-term loans	△1,785	△1,157	△216
長期貸付金の回収による収入	Decrease in long-term loans	505	1,306	13
その他	Others	△513	107	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in (provided by) investing activities	△7,496	△6,523	△9,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	Financing activities			
短期借入金の純増加額	Increase in short-term bank loans	1,248	283	842
長期借入れによる収入	Proceeds from issuance of long-term bank loans	2,383	1,280	182
長期借入金の返済による支出	Repayment of long-term debt	△3,565	△1,878	△670
自己株式の取得による支出	Purchase of treasury stock	—	△1,954	△125
配当金の支払額	Cash dividends paid to shareholders of the Company	△2,095	△1,815	△1,795
少数株主への配当金の支払額	Payment of dividends to minority interests	△47	△32	△26
その他	Others	△36	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in financing activities	△2,112	△4,117	△1,592
現金および現金同等物に係る換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	397	△471	△762
現金および現金同等物の増加額	Net increase in cash and cash equivalents	△1,906	2,282	△3,875
現金および現金同等物の期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the year	24,394	22,488	24,771
現金および現金同等物の期末残高	Cash and cash equivalents at end of the year	22,488	24,771	20,895

●記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単独貸借対照表(6年分)

Six-Year Nonconsolidated Balance Sheets

(単位:百万円/¥ millions)

科目		1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
資産の部 ASSETS							
流動資産	Current assets	56,567	62,181	50,646	43,373	47,401	51,973
現金および預金	Cash and bank deposits	6,176	5,450	3,363	4,080	9,400	6,432
受取手形	Notes receivable	2,905	3,694	4,755	2,855	3,424	3,592
売掛金	Accounts receivable	12,316	14,396	18,178	14,802	15,374	19,898
有価証券	Marketable securities	29,218	32,466	12,279	11,176	9,701	11,741
たな卸資産	Inventories	3,952	3,880	5,720	5,300	4,348	5,246
繰延税金資産	Deferred tax assets	—	476	980	556	612	1,107
その他	Others	2,105	1,978	5,475	4,676	4,563	3,955
貸倒引当金	Allowance for doubtful accounts	△105	△159	△104	△72	△21	△2
固定資産 Fixed assets							
有形固定資産	Property, plant and equipment	14,033	13,126	14,778	15,513	12,723	12,902
建物	Buildings	4,567	4,186	4,281	4,774	4,474	4,407
構築物	Structures	393	385	363	346	317	310
機械および装置	Machinery and equipment	1,980	1,550	2,036	2,962	2,443	2,019
車両および運搬具	Vehicles	13	9	18	12	8	6
工具器具および備品	Tools and fixtures	815	662	838	875	694	737
土地	Land	6,089	6,188	6,188	6,189	4,591	4,697
建設仮勘定	Construction in progress	174	142	1,061	351	193	724
無形固定資産	Intangible assets	113	324	271	1,029	890	1,444
投資その他の資産	Investments and other assets	19,301	21,257	45,460	62,490	60,293	76,123
投資有価証券	Investment securities	2,745	1,564	23,979	41,080	49,532	62,921
関係会社株式・出資金	Investments in and advances to subsidiaries and affiliates	13,841	16,938	17,134	17,711	7,171	7,069
繰延税金資産	Deferred tax assets	—	542	1,267	—	—	—
前払年金費用	Prepaid pension expenses	—	—	—	—	—	299
その他	Others	2,752	2,223	3,391	4,444	4,265	6,293
貸倒引当金	Allowance for doubtful accounts	△37	△10	△311	△745	△675	△461
資産合計	Total assets	90,016	96,889	111,168	122,407	121,309	142,444

(単位:百万円/¥ millions)

		1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
負債の部 LIABILITIES							
流動負債	Current liabilities	11,057	12,389	23,834	12,523	13,006	19,994
支払手形	Notes payable	190	145	204	121	121	184
買掛金	Accounts payable	6,563	7,902	11,623	7,913	7,936	9,769
1年以内返済予定長期借入金	Current portion of long-term debt	840	—	3,130	840	—	2,580
未払金	Accrued payables	808	763	2,344	958	1,042	1,756
未払費用	Accrued expenses	260	272	279	244	259	275
未払法人税等	Income taxes payable	1,219	2,044	4,415	988	2,184	3,812
賞与引当金	Accrued bonuses	1,119	1,207	1,698	1,296	1,383	1,472
その他	Others	58	56	141	163	78	142
固定負債	Long-term liabilities	4,407	5,242	2,175	11,623	11,186	13,057
長期借入金	Long-term debt	3,130	3,970	840	2,360	2,940	360
繰延税金負債	Deferred tax liabilities	—	—	—	7,832	6,532	11,227
退職給付引当金	Reserve for employee retirement benefits	—	—	66	124	354	70
役員退職給与引当金	Retirement benefits for directors and corporate auditors	943	913	838	848	899	992
長期未払金	Long-term accrued payables	334	358	431	457	460	478
負債合計	Total liabilities	15,465	17,631	26,010	24,147	24,192	33,052
資本の部 SHAREHOLDERS' EQUITY							
資本金	Common stock	19,556	19,556	19,556	19,556	—	—
資本準備金	Additional paid-in capital	28,118	28,118	28,118	28,118	—	—
利益準備金	Legal reserve	2,093	2,251	2,423	2,638	—	—
その他の剰余金	Retained earnings	24,782	29,331	35,060	35,168	—	—
配当積立金	Dividend reserve	30	30	30	30	—	—
別途積立金	Other reserve	10,250	11,150	12,150	13,400	—	—
当期末処分利益	Unappropriated retained earnings	14,502	18,151	22,880	21,738	—	—
(うち当期純利益)	(Net income for the year)	(4,341)	(5,452)	(7,615)	(2,468)	—	—
その他の有価証券評価差額金	Unrealized holding gain on other securities	—	—	—	12,824	—	—
自己株式	Treasury stock, at cost	—	—	—	△45	—	—
資本合計	Total shareholders' equity	74,550	79,257	85,157	98,260	—	—
資本金	Common stock	—	—	—	—	19,556	19,556
資本剰余金	Capital surplus	—	—	—	—	28,118	28,118
資本準備金	Capital reserve	—	—	—	—	28,118	28,118
利益剰余金	Retained earnings	—	—	—	—	39,497	45,158
利益準備金	General reserve	—	—	—	—	2,638	2,638
任意積立金	Voluntary reserve	—	—	—	—	13,980	14,980
当期末処分利益	Unappropriated retained earnings	—	—	—	—	22,879	27,540
その他の有価証券評価差額金	Unrealized holding gain on other securities	—	—	—	—	11,944	18,684
自己株式	Treasury stock, at cost	—	—	—	—	△2,000	△2,126
負債および資本合計	Total liabilities and shareholders' equity	90,016	96,889	111,168	122,407	121,309	142,444

●記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単独損益計算書(6年分)

Six-Year Nonconsolidated Statements of Income

(単位:百万円/¥ millions)

科目		1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
売上高	Net sales	39,001	42,057	52,541	42,801	45,875	50,906
売上原価	Cost of sales	25,513	26,742	31,328	26,881	28,595	31,762
売上総利益	Gross profit	13,488	15,315	21,212	15,919	17,280	19,143
販売費および一般管理費	Selling, general and administrative expenses	7,314	7,331	8,279	7,939	8,368	9,088
営業利益	Operating income	6,174	7,983	12,933	7,980	8,911	10,055
営業外収益	Other income	2,700	2,519	2,473	2,202	1,726	2,462
受取利息および配当金	Interest and dividend income	1,644	1,047	1,400	1,603	1,433	1,453
売買目的有価証券運用益	Profit on sale / revaluation of available-for-sale securities	—	—	—	—	—	289
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	649	1,207	—	0	—	236
為替差益	Exchange gain	—	—	436	80	—	—
その他	Others	407	265	637	519	293	482
営業外費用	Other expenses	693	900	626	907	1,073	750
支払利息および割引料	Interest expenses	69	54	51	40	20	19
有価証券売却損	Loss on sales of securities	354	59	—	1	47	—
売買目的有価証券運用損	Realized and unrealized loss on trading securities, net	—	—	287	211	193	—
為替差損	Exchange loss	108	48	—	—	282	317
その他	Others	162	739	288	654	531	411
経常利益	Ordinary income	8,181	9,602	14,779	9,275	9,565	11,767
特別利益	Extraordinary gain	0	1,189	1,313	0	9	691
固定資産売却益	Gain on sales of fixed assets	0	64	2	0	9	118
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	—	1,125	—	—	—	—
退職給付信託設定益	Gain arising from securities, valued at fair market, contributed to employees' retirement benefit trust	—	—	1,310	—	—	573
特別損失	Extraordinary loss	213	1,603	3,200	5,308	3,453	98
固定資産売却損	Loss on sales of fixed assets	105	0	4	—	1,282	—
投資有価証券評価損	Loss on revaluation of investment securities	—	1,398	175	4,945	2,121	5
退職給付費用	Pension cost	—	—	2,331	—	—	—
その他	Others	108	205	688	362	50	92
税引前当期純利益	Income before income taxes	7,967	9,188	12,892	3,967	6,121	12,360
法人税、住民税および事業税	Income taxes—current	3,626	3,925	6,505	1,280	2,833	5,280
法人税等調整額	Income taxes—deferred, net	—	△188	△1,228	218	△256	△413
当期純利益	Net income	4,341	5,452	7,615	2,468	3,545	7,494
前期繰越利益	Beginning retained earnings	10,161	11,869	15,264	19,270	19,334	20,045
過年度税効果調整額	Cumulative effect of adopting deferred tax accounting	—	830	—	—	—	—
当期末処分利益	Ending retained earnings	14,502	18,151	22,880	21,738	22,879	27,540

●記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

投資家情報

Investors' Information

会社概要 Corporate Data

- 社名 ウシオ電機株式会社
- 本社住所 東京都千代田区大手町2-6-1朝日東海ビル
TEL: 03 (3242) 1811 (大代表)
FAX: 03 (3245) 0589
- URL <http://www.ushio.co.jp>
- 設立 1964年(昭和39年)3月
- 資本金 19,556,326,316円(2004年6月29日現在)
- 発行済株式数 139,628,721株(2004年3月31日現在)
- 上場証券取引所 東京および大阪証券取引所
市場第一部
- 監査法人 新日本監査法人
- 名義書換代理人 中央三井信託銀行

●役員 (2004年6月29日現在)

- 代表取締役会長 牛尾 治朗
- 代表取締役社長(執行役員社長) 田中 昭洋
- 代表取締役(専務執行役員) 菅田 史朗
- 取締役(専務執行役員) 後藤 学
- 取締役(上級執行役員) 志手 總一
- 取締役(上級執行役員) 多木 正
- 取締役(上級執行役員) 大島 誠司
- 取締役(非常勤) 牛尾 志朗
- 常勤監査役(社外) 三村 隆久
- 常勤監査役 四分一 直
- 常勤監査役 垣見 勝紀
- 監査役(社外) 関口 伸二
- 監査役(社外) 服部 秀一

●事業所一覧

- 本社 〒100-0004
東京都千代田区大手町2-6-1
朝日東海ビル
TEL.03(3242)1811 (代表)
FAX.03(3245)0589

製造・研究開発機構

- 播磨事業所 〒671-0224
兵庫県姫路市別所町佐土1194
TEL.0792(52)4381(代表)
FAX.0792(53)6262

- 横浜事業所 〒225-0004
横浜市青葉区元石川町6409
TEL.045(901)2571(代表)
FAX.045(901)1004

- 御殿場事業所 〒412-0038
静岡県御殿場市駒門1-90
TEL.0550(87)3000 (代表)
FAX.0550(87)3200

販売機構

- 東京営業本部 〒100-0004
東京都千代田区大手町2-6-1
朝日東海ビル
TEL.03(3242)5610 (代表)
FAX.03(3242)2700

- システムカンパニー営業部 〒225-0002
横浜市青葉区美しが丘5-14-6
はづきビル
TEL. 045(901)2572 (代表)
FAX. 045(901)0883

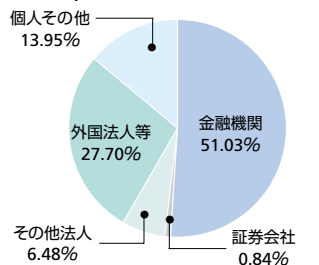
- 大阪支店 〒532-0011
大阪市淀川区中島5-13-9
新大阪MTビル1号館
TEL.06(6306)5711 (代表)
FAX.06(6306)5718

※より詳しい情報は社長室広報部へお問い合わせください。
TEL.03(3242)1815
FAX.03(3242)0695

所有者別単位持株数・比率 Stock Breakdown by Holders

決算年月	2002.3		2003.3		2004.3		
	(千株)	(%)	(千株)	(%)	(千株)	(%)	
金融機関	Financial Institutions	64,918	47.27	67,387	48.96	70,261	51.03
証券会社	Securities Firms	920	0.67	1,191	0.87	1,150	0.84
その他法人	Domestic Companies etc.	13,213	9.62	12,942	9.40	8,922	6.48
外国法人等	Foreign Companies etc.	38,875	28.30	34,831	25.31	38,146	27.70
個人その他	Individual Investors and Others	19,437	14.14	21,276	15.46	19,210	13.95

Composition of Shareholders



国内・海外ネットワーク

Group Network

「光」のネットワークで、
世界の「光」マーケットへ

「光」マーケットの拡大と成長とともに、ウシオでは、それぞれの求められる国や地域に、専門のプロフェッショナル集団を設ける事業分担化を進めています。高品質な「光」製品とサービスの提供を第一に掲げるウシオグループは、相互の連携・連帯を深めながら、世界の産業に欠くことのできない『光の創造集団』をめざしています。

国内主要グループ会社（7社）

ウシオライティング株式会社

営業品目●ハロゲンランプ、ハロゲンヒータランプ、メタルハライドランプ、クセノンフラッシュランプ等及び映像・画像システム、照明システム、FAシステム、食品・包装システム等の製造、販売

福岡本社・工場

〒679-2215
兵庫県神崎郡福崎町西治860-22
TEL.0790(22)6371（代） FAX.0790(22)6502

東京本社

〒102-0075
東京都千代田区三番町3-8 泉館三番町ビル
TEL.03(3288)8411（代） FAX.03(3288)8400

大阪支店

〒532-0011
大阪市淀川区西中島5-13-9 新大阪MTビル1号館
TEL.06(6886)2622（代） FAX.06(6886)0660

名古屋支店

〒461-0002
名古屋市東区代官町39-17 鹿島貿易ビル
TEL.052(936)1255（代） FAX.052(936)1256

福岡営業所

〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-8-12 博多駅南MTビル
TEL.092(411)5945（代） FAX.092(411)5996

山崎工場

〒671-2517
兵庫県宍粟郡山崎町生谷159-1
TEL.0790(64)4832（代） FAX.0790(64)4831

つくばテクニカルセンター

〒300-2635
茨城県つくば市東光台5-2-4
TEL.029(847)7421（代） FAX.029(847)8475

ギガフォトン株式会社

営業品目●半導体リソグラフィ用エキシマレーザの開発・製造・販売
〒323-8558
栃木県小山市横倉新田400
TEL.0285(28)8410（代） FAX.0285(28)8439

●東日本カスタマーサポートセンター

〒254-8567
神奈川県平塚市万田1200（小山事業所内）
TEL.0463(35)9235 FAX.0463(35)9340

●西日本カスタマーサポートセンター

〒561-0857
大阪府豊中市服部寿町5-133
（コマツエレクトロニクス事業本部豊中工場内）
TEL.06(6865)0089 FAX.06(6865)0111

●西日本カスタマーサポートセンター 福岡事務所

〒812-0053
福岡県福岡市東区東箱崎6-18-7
（コマツ中国九州支社内）
TEL.092(642)1811 FAX.092(641)5211

株式会社ジーベックス

営業品目●映写システム●音響・映像システム等

●本社

〒102-0075
東京都千代田区三番町3-8 泉館三番町ビル
TEL.03(3234)9100（代） FAX.03(3234)9700

●大阪支店

〒542-0063
大阪市中央区東平2-3-9 RSビル上六
TEL.06(6764)7476（代） FAX.06(6764)7478

群馬ウシオ電機株式会社

営業品目●事務用機器●医療機器●健康産業機器等
〒374-8521
群馬県館林市近藤町262
TEL.0276(73)4611（代） FAX.0276(74)7471

株式会社ウシオスペクス

営業品目●照明器具●光学機器●音響機器
●照明空間設計等

●本社

〒124-0006
東京都葛飾区堀切1-20-19
TEL.03(5672)7711（代） FAX.03(5672)7734

●東京支店

〒150-0022
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6 第21荒井ビル
TEL.03(5768)3681(代) FAX.03(5768)3690

●大阪支店

〒532-0011
大阪市淀川区西中島5-6-9
新大阪第一ビル
TEL.06(6305)3501（代） FAX.06(6305)5940

●福岡営業所

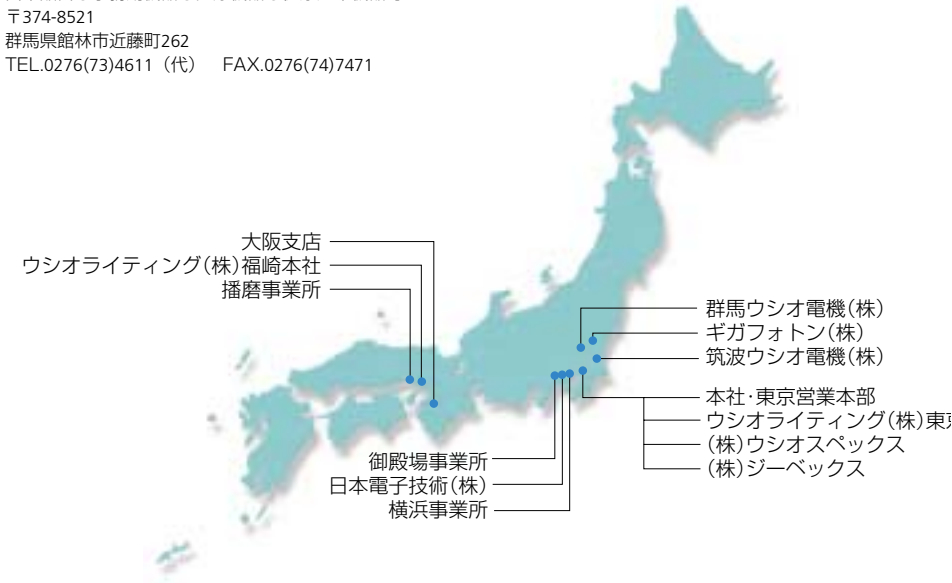
〒810-0073
福岡市中央区舞鶴2-4-13 九州NDKビル
TEL.092(732)0581（代） FAX.092(732)0580

筑波ウシオ電機株式会社

営業品目●クセノンフラッシュランプ
〒300-2635
茨城県つくば市東光台5-2-1
TEL.029(847)5111（代） FAX.029(847)5051

日本電子技術株式会社

営業品目●制御回路設計
〒229-0021
神奈川県相模原市高根2-2-27
TEL.0427(56)9400（代） FAX.0427(58)6847



海外販売現地法人（11社）

NORTH AMERICA

USHIO AMERICA, INC.

営業品目●ハロゲンランプ、超高压水銀ランプメタルハライドランプ等
5440 Cerritos Avenue, Cypress,
CA 90630, U.S.A.
TEL.(714)236-8600 FAX.(714)229-3180

●EASTERN Division Branch Office

16-00 Route 208 South Fair Lawn,
NJ 07410, U.S.A.
TEL.(201)703-3921 FAX.(201)703-3924

●SOUTHWESTERN Regional Office

6839 North Trailway Circle, Parker,
CO 80134, U.S.A.
TEL.(303)805-8535 FAX.(800)776-3641

●CENTRAL Regional Office

14795 West 101st Avenue, Suite B, Dyer,
IN 46311, U.S.A.
TEL.(708)849-4200 FAX.(708)849-4269

●SOUTHEASTERN Regional Office

3530 Ashford Dunwoody Road Suite 211
Atlanta, GA 30319, U.S.A.
TEL.(404)252-2600 FAX.(404)256-1333

●Oregon Operations Division

2050 East Mountainview Drive, Newberg,
OR 97132, U.S.A.
TEL.(503)538-6515 FAX.(503)538-8450

●Irvine Factory

14 Mason Avenue, Irvine, CA 92618
TEL.(949)472-1020 FAX.(949)472-0159

USHIO CANADA, INC.

営業品目●ハロゲンランプ、超高压水銀ランプ●メタルハライドランプ等
2730 Brighton Road, Oakville,
Ontario, L6H 5T4, Canada
TEL.(905)829-3338 FAX.(905)829-5343

海外生産現地法人（6社）

NORTH AMERICA

CHRISTIE DIGITAL SYSTEMS CANADA, INC.

営業品目●監視制御システム●各種プロジェクト等
809 Wellington Street, North
Kitchener, Ontario, N2G 4Y7, Canada
TEL.(519)744-8005 FAX.(519)749-3136

EUROPE

BLV LICHT- UND VAKUUMTECHNIK GmbH

営業品目●ハロゲンランプ、メタルハライドランプ等
Münchener Straße 10D 85643
Steinhöring, Germany
TEL.(0)8094 906-0 FAX.(0)8094 906-111

ASIA

TAIWAN USHIO LIGHTING, INC.

営業品目●照明用ハロゲンランプ等
No.82, Taiho Rd., Taiho-Li,
Chupeí, Taiwan, R.O.C.
TEL.(35)51-3207 FAX.(35)51-4523



USHIO U.K., LTD.

営業品目●ハロゲンランプ、超高压水銀ランプ、クセノンショートアークランプ等
Unit 25&26 Rabans Close Rabans
Lane Industrial Estate
Aylesbury Bucks HP19 8TR
TEL.(0)1296-339-988 FAX.(0)1296-339-908

ASIA

USHIO SINGAPORE PTE LTD.

営業品目●ハロゲンランプ、超高压水銀ランプ、クセノンショートアークランプ等
No.1, Jalan Kilang #05-01, Dynasty Industrial
Bldg., Singapore 159402
TEL.6274-5311 FAX.6274-5300

USHIO TAIWAN, INC.

営業品目●ハロゲンランプ、超高压水銀ランプ、クセノンショートアークランプ等
10TH Floor, Chung-Shiaw Bldg., No.31, SEC.1
Chung-Shiaw E. Road, Taipei, Taiwan, R.O.C.
TEL.(2)2322-4103 FAX.(2)2394-4140

USHIO KOREA, INC.

営業品目●ハロゲンランプ、超高压水銀ランプ、クセノンショートアークランプ等
14F Dukheung Bldg., 1328-10,
Seocho-dong, Seocho-ku, Seoul, Korea
TEL.(2)587-1115 FAX.(2)587-1118

USHIO (SHANGHAI) CO., LTD.

営業品目●ハロゲンランプ及びユニット、超高压水銀ランプ、メタルハライドランプ等
14TH Floor, HSBC Tower, 101 Yincheng East
Road, Pudong New Area, Shanghai, P.R.C.
TEL.(21)6841-1135 FAX.(21)6841-1150

●Yuen Long Plant

29-31, Wang Lok Street,
Yuen Long Industrial Estate,
Yuen Long, New Territories, Hong Kong S.A.R.
TEL.2478-0090 FAX.2476-6701

●Pan Yu Plant

Ushio Factory, Jiu Shui Keng, Shi Ji Town, Pan
Yu District, Guang Zhou City, Guang Dong
Province 511450 P.R.C.
TEL.(20)3456-9158 FAX.(20)3456-8626

USHIO PHILIPPINES, INC.

営業品目●照明用、OA機器用ハロゲンランプ等
First Cavite Industrial Estate,
Barangay Langkaan,
Dasmarinas, Cavite, The Philippines
TEL.(046)402-1422 FAX.(046)402-1421

未来は「光」でおもしろくなる

USHIO

「光」でできること、「光」だからできること

高精度化、超微細化、低温処理化がどんどん進む技術革新の真ただ中で、光がこれらのボトルネックを解決する新しい有効な手段として、さまざまな分野で重要な役割を担い始めています。これからの光創造企業集団・ウシオに、どうぞご期待ください。

インターネットでUSHIOのホームページをご覧ください。
<http://www.ushio.co.jp>